TOSHIBA

東芝ポータブルメディアプレーヤー

gigabeat V401 / V801

取扱説明書

このイラストはMEV401(K)のイメージです。

東芝およびマイクロソフト社からのご注意！

（本機はマイクロソフト社ポータブル メディア センター用Microsoft® Windows Mobile® Softwareを使用しています）

⚠警告

自動車を運転中には、本機を使用しないでください！

法的に禁止されている、運転中の携帯電話使用禁止と同様です。
事故は突然起こります。ハンドルをしっかりと握り、運転に集中してください。
どうしても聴きたい場合には、緊急自動車などのサイレンやクラクション、踏切の警報音など、安全のために外の音が聞こえるよう音量を抑えてください。
運転中に、本機の設定を変えたり、操作をする必要がある場合には、いったん車を停止してから操作を実施してください。
東芝およびマイクロソフトは、自動車などの運転中に上記の機器やソフトウェア製品を使うことに関し、その安全性や合法性を意図せず一切の保証や責任を負いません。

一般的操作

運転中のスクリーン凝視禁止！
運転中に、長時間スクリーンを凝視するような機能の操作はしないでください。時間を要する操作を行う際は、安全かつ適法な範囲内で、事前に車を停車してください。たとえスクリーンを短時間見ての操作であったとしても、運転から注意がそらされる行為は、事故がおきる原因にもなり非常に危険です。

音量の適度な設定！
音量を過度に上げないでください。運転中、外部の交通騒音や緊急信号音が聞こえる程度に音量を抑えてください。運転中、こうした音声が聞こえないと、事故につながるおそれがあります。

お客様の健康のために！

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。また、長時間連続しての使用は避けてください。大きな音量で聴き続けると、難聴その他の障害の原因になるおそれがあります。通常の音量であっても長時間の使用によっては、難聴などになるおそれがあります。医学的にも悪影響が指摘されています。

周囲の人たちへの配慮も忘れないようにご留意ください。

はじめに

ソフトウェアおよび取扱説明書について

- 添付（付属の CD-ROM）のソフトウェアおよびこの取扱説明書の一部または全部を許可無く転載したり複製したりすることはできません。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書は、お客様のパソコン等で使用できます。
- 添付のソフトウェアおよびこの取扱説明書にそって機器を使用して、お客様または第三者にいかなる損害が発生した場合にも、当社はその責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 意匠、仕様、ソフトウェアおよびこの取扱説明書の内容は、改良のため予告無く変更することがありますのでご了承ください。
- この取扱説明書で記載しているパソコンの画面は一例です。実際の画面と異なる場合があります。また、記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

商標について

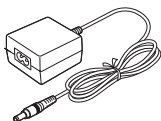
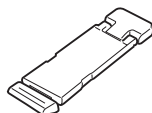
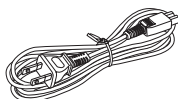
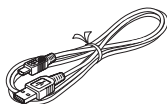
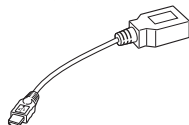
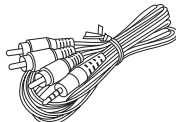
- gigabeatは株式会社東芝の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windowsロゴ、Windows Vista、Windows Vistaロゴ、Windows Media、Windows Mediaロゴは米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Macintoshは、Apple Computer, Inc.の登録商標です。
- 取扱説明書に記載の商品の名称は、それぞれ各社が登録商標または商標として使用している場合があります。

著作権について

- お客様が記録したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法によって、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰の適用を受けます。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

データについて

- 本製品やパソコンの不具合で、オーディオデータやその他のデータが破損または消去された場合、そのデータ内容の補償はできません。

付属品を確認する

- ACアダプター
- 電源コード（国内専用）
- スタンド
- ヘッドホン
- USBケーブル
- ソフトウェアCD-ROM
- USB変換ケーブル
- AVケーブル
- 安心してお使いいただくために
- さあ始めよう
- 取扱説明書ワンセグ編
- 保証書／お客様登録のお願い

ラジオ・テレビなどへの電波障害について

- この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

本製品について

- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。
RSA Data Security, Inc.からライセンス供与を受けたセキュリティソフトウェアを含んでいます。このソフトウェアの一部は、Independent JPEG Group の技術を部分的に利用しています。
- 本製品は、Windows Media DRM10 の技術を利用しています。本製品は、Microsoft Corporationと複数のサードパーティの一定の知的財産権によって保護されています。本製品以外で前述の技術の利用もしくは配付は、Microsoftもしくは権限を有するMicrosoftの子会社とサードパーティによるライセンスがない限り禁止されています。

もくじ

安全上のご注意

商品（または製品）本体および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示、図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
⚠ 危険	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことがあり、その切迫の度合いが高いこと”を示します。
⚠ 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠ 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。
*3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の例

図 記 号	図 記 号 の 意 味
⃠ 禁 止	“⃠”は、**禁止**（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
● 指 示	“●”は、**指示**する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠警告

異臭・発煙・過熱などの異常が発生したときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電・やけどの原因となります。修理はモバイルAVサポートセンターにご依頼ください。

異物や水などが機器の内部にはいったときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。モバイルAVサポートセンターにご連絡ください。

機器を落としたり、キャビネットを破損したりしたときは電源を切り、AC アダプターを取りはずすこと

プラグを抜け

そのまま使用すると火災・感電の原因となります。モバイルAVサポートセンターにご連絡ください。

分解・改造・修理しないこと

分解禁止

火災・感電の原因となります。修理、内部の点検はモバイルAVサポートセンターにご依頼ください。

金属類や燃えやすいものなど異物を内部に入れないこと

禁　止

火災・感電の原因となります。端子、その他の穴や隙間に、異物を入れたり落とし込んだりしないでください。

航空機内や病院内など、使用を禁止された場所では電源を切り、使用しないこと

禁　止

使用すると運行装置や医療機器などに影響を与え、事故の原因となります。
離着陸時に本機を使用することは航空法で禁止されています。

水がかかる場所で使用しないこと

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。雨天・降雪・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

風呂場・シャワー室で使用しないこと

風呂、シャワー室での使用禁止

火災・感電の原因となります。

雷が鳴りだしたら電源配線や機器に触れないこと

接触禁止

感電の原因となります。

歩行中、自動車・オートバイなどを運転中に操作しないこと

禁　止

転倒・交通事故の原因となります。
周囲の音に気付かずに、思わぬ事故にあう原因となります。

梱包に使用しているビニール袋でお子様が遊んだりしないように、注意すること

指　示

かぶったり飲み込んだりして窒息するおそれがあります。

機器から液がもれたり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけること

指　示

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。
もれた液に引火し、破裂する原因となります。モバイルAVサポートセンターに修理をご依頼ください。

本体やACアダプターに長時間素肌が直接触れないようにすること、また、ひざの上などで長時間使用しないこと

禁　止

低温やけどの原因となります。
低温やけどは、体温より高い温度のものが長時間皮膚に触れていると紅斑、水疱等の症状をおこすやけどのことです。自覚症状をともなわないで低温やけどになる場合もありますので、ご注意ください。夏場など、周囲の温度が高いときや、充電しながら視聴しているときには本体の温度が上がりますので、肌の弱い方は特にご注意ください。

内蔵電池は、指定された充電方法以外で充電しないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

火のそばや炎天下などで充電したり、放電しないこと

禁　止

内蔵電池から液もれし、引火・破裂の原因となります。

⚠注意

湿気・湯気・油煙・ほこりの多い場所で使用しないこと

火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

移動させるときはコードやケーブルをはずすこと

コードやケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

指　示

お手入れするときは、ACアダプターをはずすこと

取りつけたまま行うと、感電の原因となることがあります。

指　示

付属のCD-ROMを音楽用CDプレーヤーなどで再生しないこと

ヘッドホンやスピーカーを破損したり、耳を傷めたりするおそれがあります。

禁　止

持ち運ぶときに振り回さないこと

人やものに当たってけがの原因となることがあります。

禁　止

落としたり、強い衝撃を与えたりしないこと

破損して火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

機器から液がもれたときは、液には触れないこと

機器からの液もれは、内蔵電池からの液もれです。

液が目にはいったり、皮膚についたりすると、目や皮膚に障害を与えるおそれがあります。目にはいったときは、すぐにきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。

禁　止

皮膚に異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、必ず皮膚科専門の医師に相談すること

指示

この商品に使用している材料、表面処理によって、まれに、お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

温度の高い場所に置かないこと

禁止

直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・ストーブのそばなどに置くと、発熱・火災の原因となることがあります。また、破損してけがの原因となることがあります。

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないこと

禁止

耳を刺激するような大きな音量で聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

表示画面に衝撃を与えないこと

禁止

破損したり、ガラスが割れたり、内部の液がもれたりすることがあります。内部の液が目にはいったり、体や衣服についたりしたときはきれいな水で洗い流してください。目にはいった場合は、その後医師の診察を受けてください。

乳幼児の手の届かないところに保管すること

指示

けが・事故の原因となります。

布やふとんの上に置いたり、覆ったりしないこと

禁止

熱がこもってキャビネットが変形し、火災の原因となることがあります。風通しのよい状態でご使用ください。

⚠警告

電源コードの電源プラグは家庭用交流100Vのコンセントに接続すること

交流100V以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

指　示

ACアダプターを分解・改造・修理しないこと

火災・感電の原因となります。

分解禁止

時々電源プラグを抜いて点検し、刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着している場合はきれいにすること

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。

指　示

通電中のACアダプターにふとんをかけたり、暖房器具の近くやホットカーペットの上に置いたりしないこと

火災の原因となることがあります。

禁　止

ACアダプターの電源コードは

- 傷つけたり、延長するなど加工したり、加熱したりしないこと。
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしないこと。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしないこと。

火災・感電の原因となります。

禁　止

ACアダプターと電源コードは、付属のものを使用すること

指定以外のACアダプター、電源コードを使用すると、火災の原因となります。

指　示

⚠注意

付属のACアダプターを本機以外の他の用途に使用しないこと

本機以外の他の用途に使用すると、火災・故障の原因となります。

禁止

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込むこと

確実に差し込んでいないと、火災・感電の原因となります。

指示

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張って抜かないこと

コードを引っ張って抜くと、コードやプラグが傷つき、火災・感電の原因となります。プラグを持って抜いてください。

引っ張り禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないこと

感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜くこと

万一故障したとき、火災の原因となることがあります。

プラグを抜け

使用上のお願い

取扱いに関すること

- 強い衝撃を与えないでください。固いものにぶつけたり、落としたり投げたりしないでください。破損や記録済みの内容が破壊される原因となります。また、その他の故障や動作不良を招くおそれがあります。
- 表示画面に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- 硬いものといっしょにかばんなどに入れると、押されたときなどに壊れるおそれがあります。
- 殺虫剤や揮発性の薬品などの付着を避けてください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色や、塗料がはげるなどの原因となります。
- ズボンのポケットなどに入れないでください。座ったときなどに大きな力が加わり、壊れるおそれがあります。
- 前面の操作ボタンを強く押し込まないでください。内部の部品に大きな力が加わり、壊れたり動作不良になったり故障したりするおそれがあります。

使用する場所について

- gigabeatをラジオ、テレビ、携帯電話などの近くでご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、gigabeatを離してご使用ください。
- 混雑した電車内などで、大きな音量で聴くと周囲の迷惑になります。

結露（露付き）について

- gigabeatを寒いところから急に暖かいところに持ちこんだときや、寒い室内で急に暖房したようなときには、本体の表面に水滴が付くことがあります。このような場合には、内部にも水滴が付いていることがありますので、電源を入れずに1時間ほどたってからご使用ください。

お手入れに関すること

本体のよごれはやわらかい布（ガーゼなど）で軽くふき取ってください。ティッシュペーパーや硬い布は使わないでください。

- ベンジンやシンナーなど有機溶剤、石油類は絶対に使用しないでください。本体表面を変質させます。
- 油汚れなどが付いたときは、弱い中性洗剤を薄めたものをやわらかい布にしみこませたものを固く絞って使用し、その後、温水に浸して固く絞った布で十分にふき取ってください。ただしわずかに表面が変質することがありえます。あらかじめご承知ください。
- 特に表示画面については気をつけてください。

音楽CDについて

- ディスクレーベル面に COMPACT disc DIGITAL AUDIO マークのはいったものなどJIS規格に合致したディスクをご使用ください。CD規格外ディスクを使用された場合には安定した再生や最良な音質などの保証はいたしかねます。また、故障の原因となる場合もあります。

ユーザー登録のお願い

- ユーザー登録をしていただいたお客様には、gigabeatに関するサービスや製品情報の案内をさせていただく場合がありますので、下記web サイトで、ユーザー登録にご協力いただきますようお願いいたします。
  http://room1048.jp/

バージョンアップについて

- 出荷以降、より良くお使いいただくために、搭載ソフトウェアのバージョンアップをする場合があります。バージョンアップの方法などはホームページに掲載いたします。
  gigabeatホームページ　http://www.gigabeat.net/
  ホームページをご覧いただけないお客様は「モバイルAVサポートセンター」へお問い合わせください。

内蔵ハードディスクについて

gigabeatにはハードディスクが内蔵されています。ハードディスクは衝撃や振動、温度などの環境の変化を受けやすく、記録されているデータが損なわれたり、動作不良や故障の原因となることがありますので、gigabeatをお使いの際には以下のことにお気をつけください。

- 直射日光が当たる場所、閉め切った車の中、暖房機器の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 極端に低温になるところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 急激な温度変化を与えないでください。
  結露が生じ、故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 雷が鳴っているときは使用しないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 磁石やスピーカーなど磁気を発するものの近くに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 振動が強いところに置かないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。

- ものを載せたり、ものを落としたりしないでください。
  破損、故障、記憶内容の消失の原因となります。
- 水のかかるところや、湿気の多いところに置かないでください。
  ぬれると使用できなくなる、または故障の原因となります。
- 近くにコップなど、液体のはいった容器を置かないでください。
  液体がこぼれて液体がかかると、使用できなくなる、または故障の原因となります。
- 動作中、または非動作時に振動、衝撃を与えたり、振り回したり、落としたりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 強い力で押したり、ひねったりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクへの書込み、読出し中は電源を切ったり、USB ケーブルを取りはずしたりしないでください。
  故障、誤動作、記憶内容の消失の原因となります。
- 内蔵ハードディスクに保存しているデータは、万一故障したり、変化／消失したりした場合に備えて、定期的にパソコンにバックアップを取って保存してください。内蔵ハードディスクに保存した内容の損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご承知ください。

内蔵ハードディスクに関するご注意

- 内蔵ハードディスク内にはgigabeat用のファームウェア（gigabeatが動作するためのソフトウェア）データやデモ用ファイルなどが置かれています。実際に使用できる領域はこれらのファイルを除いた領域となります。

廃棄・譲渡時のデータ消去に関するご注意

- gigabeatには、ハードディスクが内蔵されています。ハードディスクを使用していた状態のまま廃棄・譲渡すると、ハードディスク上の情報を第三者に見られてしまうおそれがあります。廃棄・譲渡するときは、ハードディスク上のすべてのデータを消去してください。

内蔵電池について

- 内蔵電池は、gigabeatを使用しなくても少しずつ自然放電していきます。gigabeatを長時間放置しておいた場合、内蔵電池が放電しきる場合があります。その場合は、充電してからご使用ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲の温度などによって変わります。
- 低温の環境で使用すると、連続再生時間が短くなります。
- 内蔵電池は約500回充電できます。（参考値であり、保証する値ではありません）
- 内蔵電池は消耗品です。繰り返し使用していると、使用できる時間が徐々に短くなります。充分に充電しても使える時間が極端に短くなったときは内蔵電池が劣化しています。モバイルAVサポートセンターに依頼して、新しい電池と交換してください。
- 内蔵電池が放電しきったことによって、記憶データが変化・消失しても当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。

内蔵電池のリサイクルについて

gigabeatの内蔵電池は、リチウムイオン充電池を使用しています。リチウムイオン充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。gigabeatを廃棄する際には電池を取り出し、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion

充電式電池の回収、リサイクルおよびリサイクル協力店に関するお問い合わせ先

有限責任中間法人JBRC

TEL：03-6403-5673

ホームページ：http://www.jbrc.com

また、廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。

電池の取り出しかたについては、「内蔵電池の取り出しかた」（➔149ページ）をご覧ください。

免責事項について

- 地震や雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品および本製品に付属のソフトウェアの使用、または使用不能から生じた損害、逸失利益および第三者からのいかなる請求等について、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作等から生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- お客様ご自身または権限のない第三者が修理・改造を行った場合に生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品に関し、法律の定める範囲において、いかなる場合も当社の費用負担は本製品の個品価格以内とします。
- 記憶装置（ハードディスクなど）に記録された内容は、故障や障害の原因に関わらず保証いたしかねます。
- 修理や点検のとき、お客様が記録したオーディオデータなどが消去される場合があります。あらかじめご了承ください。

ACアダプターについて

必ず付属のACアダプターをご使用ください。それ以外のACアダプターを使用すると、故障や発熱、発火の原因となることがあります。付属のACアダプターの形名は、「仕様」（➔146ページ）をご覧ください。

ご使用の際は、「安全上のご注意」の「ACアダプターについて」（➔17ページ）および以下の内容をよくお読みになり、記載事項をお守りください。

- 接続コードのプラグに、他の金属が触れないようにしてください。ショートする危険があります。
- 接続するときは、接続コードのプラグをgigabeatのACアダプタージャックにしっかり差し込んでください。それ以外の端子に差し込むと故障の原因となることがあります。
- 接続コードを抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張らないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 高温多湿のところでは使用しないでください。
- ACアダプターは室内専用です。
- ACアダプターはgigabeat以外には使用しないでください。
- 通電中、ACアダプターの表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。持ち運びは電源コードを抜き、温度が下がってから行ってください。
- 温度の影響を受けやすいものの上に置いて使用しないでください。ACアダプターのあとが残ることがあります。
- 内部で発振音がすることがありますが、異常ではありません。
- ラジオ、テレビ、携帯電話の近くで使用すると、受信障害の原因となる場合がありますので、離してお使いください。

お願い

- ACアダプターの入力電源条件は「AC100V～240V」ですが、付属の電源コードは日本国内向け（AC100V～125V）ですので、国内用AC100V以外のコンセントには接続しないでください。

gigabeatの楽しみかた

gigabeatで聴く・見る手順

gigabeatで音楽を聴く、画像を見る、動画を見る手順は以下のようになります。実際の説明は、本ページ以降をご覧ください。

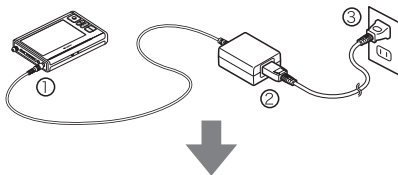
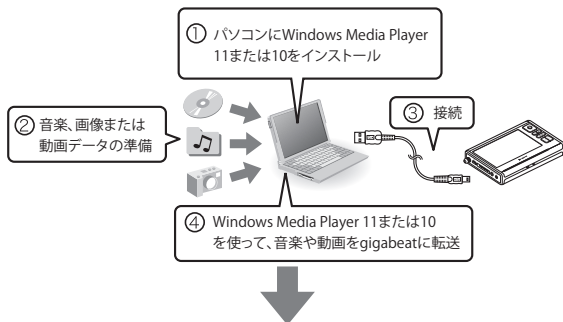
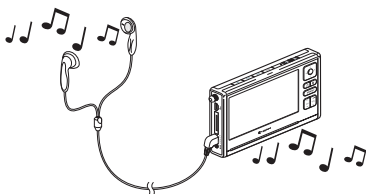
1 gigabeatを充電

①
②
③

2 gigabeatにデータを転送

① パソコンにWindows Media Player 11または10をインストール

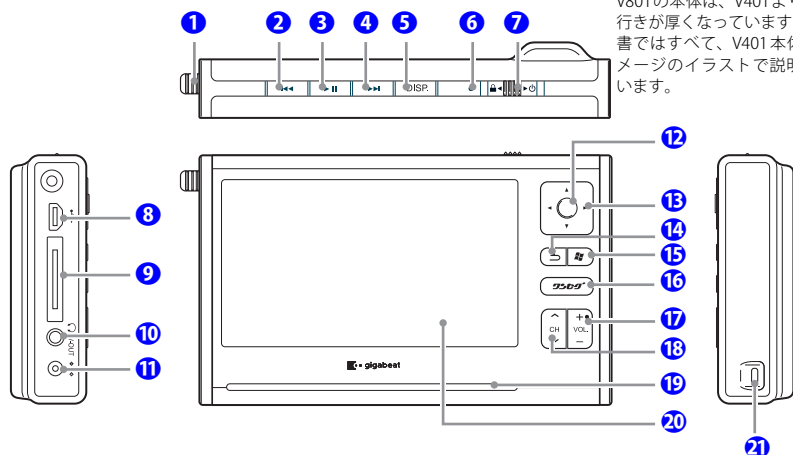
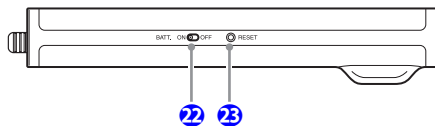
② 音楽、画像または動画データの準備

③ 接続

④ Windows Media Player 11または10を使って、音楽や動画をgigabeatに転送

3 音楽を聴く／画像を見る／動画を見る

ワンセグも楽しめます。

ワンセグを楽しむ手順は、「ワンセグを楽しむ」（➔87ページ）をご覧ください。

各部のなまえとはたらき

本体

V801の本体は、V401よりも奥行きが厚くなっていますが、本書ではすべて、V401本体のイメージのイラストで説明しています。

❶ アンテナ（➔88ページ）
❷ ⏮スキップボタン（➔37ページ）
❸ ►॥再生／一時停止ボタン（➔37ページ）
❹ ⏭スキップボタン（➔37ページ）
❺ DISPLAYボタン（➔37ページ）
❻ LED表示（➔30ページ）
❼ ⏻電源／🔒ロックスイッチ
⏻の方向にスライドさせて戻すと電源がはいります。
🔒の方向にスライドさせておくと、本体の操作を受け付けなくなり、意図しない操作を防ぐことができます。
❽ USB2.0コネクター
USBケーブルを差し、パソコンと接続します。
❾ 拡張コネクター
別売の外部アンテナ接続ケーブルなどを接続します。
❿ ヘッドホンジャック/V-OUTジャック
V-OUTジャックから出力した画像をテレビ画面に表示できます。（➔123ページ）
⓫ ACアダプタージャック
⓬ OKボタン（➔37ページ）
⓭ 上／下／左／右ボタン（➔37ページ）
⓮ バックボタン（➔37ページ）
⓯ スタートボタン（➔37ページ）
⓰ ワンセグボタン（➔89ページ）
ワンセグを起動したり、ワンセグのクイックメニューを表示します。
⓱ VOL（＋／−）ボタン（➔37ページ）
⓲ チャンネル（︿／﹀）ボタン（➔37ページ）
⓳ スピーカー
⓴ 表示画面（カラー液晶）
㉑ ストラップホルダー

㉒ **BATTERYスイッチ**
ON：使用するとき
OFF：長い間使用しないとき

㉓ **リセットスイッチ**（➔144ページ）

お願い

- 本体側面の拡張コネクターに、純正オプション以外のものを接続しないでください。純正オプション以外のものを接続して生じた故障や損害については、保証いたしかねます。

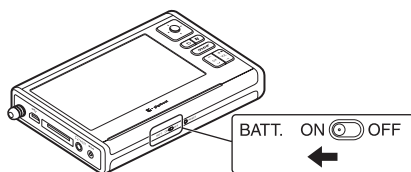
gigabeatを準備する

内蔵電池を充電する

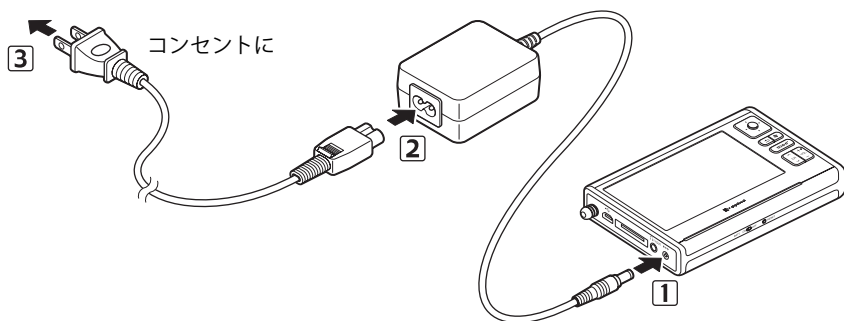
gigabeatにACアダプターを接続すると、内蔵電池の充電が自動的に始まります。
購入後初めて使うとき、または長い間使わなかったあとは、十分に充電してください。

準備

本体底面のBATTERY（バッテリー）スイッチを「ON」にしてください。
お買い上げの状態では、電池の過放電を防ぐためBATTERYスイッチが「OFF」になっています。

BATT. ON OFF

ACアダプターを使って充電する

図の1～3の順番に接続してください。
約3.5時間（*1）でフル充電になります。（電源が切れていても、電源を入れて使用中でも同じです。）

3 コンセントに
2
1

本体上面のLED表示で、充電状態などがわかります。（➔30ページ）
画面が表示されているときは、画面右下のバッテリーアイコンが充電中アイコンになります。（➔39ページ）

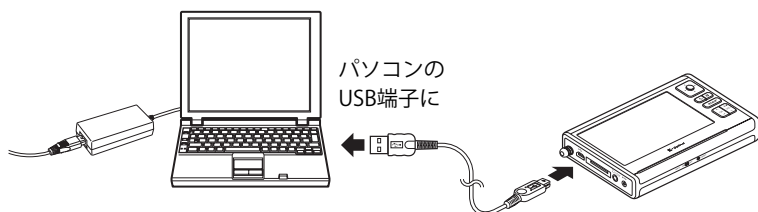
（*1）：常温（25℃）、新品の内蔵電池の場合です。

パソコンとUSB接続して充電する

パソコンとgigabeatを付属のUSBケーブルで接続してください。
約6.5時間（*1）でフル充電になります。（gigabeatの電源を入れていない場合）

（*1）：常温（25℃）、新品の内蔵電池の場合です。

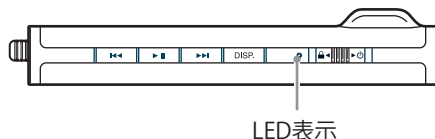
お願い

- パソコンにWindows Media Player 11または10がインストールされていないと、gigabeatが正常に接続できません。接続する前に必ずWindows Media Player 11または10をパソコンにインストールしてください。（➔33ページ）

パソコンの
USB端子に

- パソコンのACアダプターは接続した状態にしてください。
- gigabeatの電源を入れていなくても充電は行われます。
- gigabeat の電源を入れた場合は、パソコンとの接続が実行されると同時に充電も行われます。「パソコンとgigabeat を接続する」（➔35ページ）もご覧ください。
- 本体上面のLED表示で、充電状態などがわかります。（➔30ページ）
- USB接続して充電していても、オーディオデータの転送などgigabeatが動作している状態では、バッテリー残量が減ることがあります。
- USB 接続の充電は、パソコン本体のUSB バス電源供給機能の性能によるため、パソコンの機種によっては充電できない場合があります。
- 充電できないパソコンとUSB接続したとき、接続がすぐ切れ、パソコン本体のUSB機能が一時的に使えなくなる場合があります。その場合はパソコンを再起動し、gigabeatに、ACアダプターを接続してから、再度パソコンとUSB接続してください。
- パソコンの電源を切ると充電できない場合はパソコンの電源は入れたままにしてください。
- 市販のUSB ACアダプターを使用しても充電はできません。

LED表示について

本体上面のLED表示で、電源がオフまたはバックライトがオフのときも充電状況などがわかります。充電中はオレンジで点滅または点灯し、フル充電になるとグリーンの点灯または点滅に変わります。

LED表示

速い点滅： 点灯0.5秒　消灯1.5秒 遅い点滅： 点灯1.0秒　消灯3.0秒			バッテリー残量				
			空	極小	小	中	フル
充電	ACアダプター接続	電源オフ	オレンジ速い点滅（充電中）			オレンジ点灯（充電中）	グリーン点灯
		電源オン	オレンジ速い点滅（充電中）			オレンジ点灯（充電中）	グリーン遅い点滅
	USB接続（ACアダプター未接続のとき）	電源オフ	消灯	オレンジ遅い点滅（充電中）			グリーン点灯
		電源オン	消灯	オレンジ遅い点滅（充電中）			グリーン遅い点滅
ACアダプターおよびUSB未接続		電源オフ	消灯				
		電源オン	消灯（電源オフ）	グリーン速い点滅	グリーン遅い点滅		

バッテリー残量「中」（オレンジ点灯）は、フル充電の約50%以上になった状態です。フル充電の場合の約半分の時間は使用できます。
ACアダプターを使って約1.5時間（*1）の充電で オレンジ点灯になります。

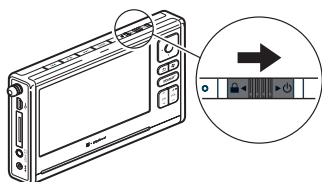
（*1）：常温（25℃）、新品の内蔵電池の場合です。

お知らせ

- 充電中の表示にならない場合は、「故障かな…？と思ったときは」（➔143ページ）をご覧ください。
- 充電時間は内蔵電池の状態や周囲温度などによって変わります。
- gigabeat本体の温度上昇を制限するために一時的に充電を停止することがあります。（停止した場合は、LEDが消灯します。）
- 内蔵電池の充電は、使用条件の温度範囲内（5℃～35℃）で行ってください。範囲をはずれていると充電できないことがあります。
- 内蔵電池の残量は、画面のバッテリーアイコンで確認できます。（➔39ページ）
- gigabeatを使用中に、下のようなメッセージが表示された場合はACアダプターを接続し、充分に充電してください。
  「バッテリーの残量が少ないので、gigabeatの電源が間もなく切れます。」
- 内蔵電池の残量がなくなって電源が切れた場合は、十分に充電してからお使いください。充電が不十分だと電源がはいらない場合があります。
- 内蔵電池の残量が極めて少なくなったときは AC アダプターを接続してください。パソコンとのUSB接続では充電できない場合があります。
- 内蔵電池の残量がなくなって電源が切れた場合は、AC アダプターを接続してください。パソコンとのUSB接続では充電できません。

電源を入れる／切る

1 電源を入れるには⏻電源スイッチを⏻の方向にスライドさせて放す

電源がはいった状態でもう一度⏻電源スイッチを⏻の方向にスライドさせて放すと、電源が切れます。

お知らせ

- ビデオデータの再生中、フォトデータのスライドショー中、ワンセグの動作中、USB接続中などを除き、一定時間何も操作しないと、画面はバックライトオフになり、最後の操作から約10分たつと電源が切れます。音楽の再生中はバックライトオフになりますが自動的に電源は切れません。ACアダプター接続中は、自動的に電源は切れません。

  参照：「バックライトオフの時間を設定する」（➔125ページ）
- 画面がバックライトオフのときに本体のボタンを押すと、画面が点灯し、その操作を受け付けます。

パソコンを準備する

パソコン動作環境（*1）

以下の条件を満たすパソコン動作環境が必要です。

項目	条件
□ OS	Microsoft® Windows Vista™ / XP Home Edition / XP Professional / XP Media Center Edition（いずれも標準インストール、日本語版のみ）（Microsoft® XP：Service Pack 2推奨）
□ CPU	Windows Vista™：800MHz以上（1.5GHz以上推奨） Windows® XP：300MHz以上（1.5GHz以上推奨）
□ メモリ	Windows Vista™：512MB以上（1GB以上推奨） Windows® XP：128MB以上（512MB以上推奨）
□ ハードディスク容量	200MB 以上
□ 接続インターフェース	USB 2.0 / USB 1.1（*2）
□ CD-ROM ドライブ	ソフトウェアインストールに必要

（*1）すべてのパソコンの動作を保証するものではありません。Macintosh® には対応していません。

（*2）USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続するとUSB 1.1として動作します。

ソフトウェアをインストールする

パソコンにgigabeatを接続して、音楽、動画（ビデオなど）、画像のデータを転送するには、Windows Media Player 11または10（*3）が必要です。
Windows Media Player 11または10（*3）がインストールされていなければ、以下のように、付属のCDからWindows Media Player 11または10をインストールしてください。

（*3）Windows Media Player 10の場合は、バージョンが10.00.00.4036、またはそれ以降が必要です。お使いのWindows Media Player 10のバージョンがそれよりも前のバージョンの場合も、付属のCDからインストールしてください。

お願い

- パソコンと正常に接続するために、パソコンに接続する前に必ず Windows Media Player 11または10をインストールしてください。
- また、より新しい修正モジュールが公開されている可能性がありますので、インストール後はパソコンでWindows Updateを実行することをお勧めします。

1 付属のCD-ROMをパソコンに入れる

CD-ROMが自動認識され、アプリケーションソフトウェアのインストールメニューが表示されます。表示されない場合は、エクスプローラなどからCD-ROM中の［Launcher.exe］をダブルクリックしてください。

2 ［Windows Media Player 10/11のインストール］ボタンをクリックする

3 画面に従って、インストールする

パソコンのOSによって、Windows Media Player11またはWindows Media Player10がインストールされます。（Windows XP SP2以降またはMedia Center Edition 2005 Rollup2以降の場合は、Windows Media Player 11がインストールされ、そうでなければWindows Media Player10がインストールされます。）
インストールメニューは［閉じる］ボタンをクリックすると閉じます。

パソコンとgigabeatを接続する

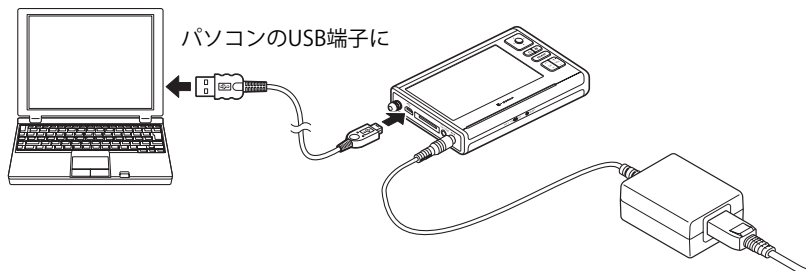
gigabeatにオーディオデータなどを転送するため、パソコンとgigabeatをUSB接続します。

1 パソコンを起動する

2 gigabeatの電源を入れる

3 USBケーブルを使って、パソコンとgigabeatを接続する

gigabeatが自動的に認識され、パソコンと接続されます。

パソコンのUSB端子に

- Windows Media Player 11 または 10 がインストールされていないパソコンにgigabeatを接続すると、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が起動しますが、これはキャンセルしてください。必ず先にWindows Media Player 11または10をインストールしてください。(➔33ページ)
- Windows Media Player 10がインストールされていても、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されることがあります。このときは付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れてください。必要なドライバがインストールされます。
- パソコンとgigabeatを接続すると、gigabeatの画面上には右のような「接続されました」が表示された画面が表示されます。
- 初めて接続したときは、gigabeatが接続されたときに実行する動作を選ぶ画面がパソコンに表示されます。(➔43ページ)
- 手順 2 と 3 の順番を逆に行っても接続できます。

接続されました

お願い

- 充電残量が少ないとき、パソコンとgigabeatをUSB接続してデータ転送などをするときは、gigabeatにACアダプターを接続してください。ACアダプターを接続していないと、電池の消耗によってgigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。
- gigabeatをパソコンに接続したままでパソコンを起動、再起動、レジュームをした場合に、まれにパソコンによっては起動途中で停止することがあります。この現象が起きた場合は、gigabeatをパソコンから取りはずしてから、パソコンを再起動してください。
- gigabeatをパソコンに接続したままで、パソコンがスタンバイまたは休止状態になって復帰した場合、パソコンとgigabeatが正常に接続されないことがあります。その場合はパソコンとgigabeatを接続し直してください。

お知らせ

- パソコンと gigabeat を接続したときは、gigabeat の操作はできません。また、再生中に接続すると、再生は止まります。
- USBハブは使用しないでください。使用すると機能しない場合があります。

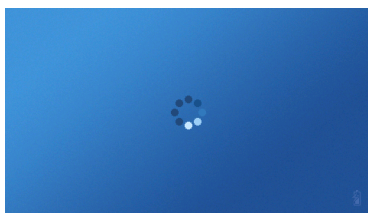
パソコンからgigabeatを取りはずす

gigabeatからUSBケーブルを抜いてください。

お願い

- パソコンとgigabeat の間でデータをやり取りしている場合は、gigabeat の画面上に「更新しています」などのメッセージが表示されます。このような処理中の画面（*1）のときには、USBケーブルを抜いたり差したりしないでください。gigabeatに記録されているデータが破壊されることがあります。

  （*1）：gigabeatの表示画面に、下図のようにインジケーターが回転表示しているとき。

  更新しています...

  回転が止まり、「接続されました」が表示された画面（➔35ページ）のときに、USBケーブルを抜いてください。

基本的な操作のしかた

gigabeat のボタン名と機能

バックボタン
ひとつ前の画面に戻ります。
ワンセグの録画時、画像と音声を消したり出したりします。

ワンセグボタン
ワンセグを起動したり、ワンセグのクイックメニューを表示します。

チャンネル（︿／﹀）ボタン
チャンネルを切り換えます。

上／下／左／右ボタン
実行したいメニュー、項目を選びます。

OKボタン
選んだ項目を決定して実行します。

スタートボタン
スタート画面を表示させて、操作したいメニューを選びます。

VOL（＋／－）ボタン
音量を調整します。

CH
VOL.

I◀◀ スキップボタン
前へスキップします。（押し続けた場合は早戻しします。）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

▶II 再生／一時停止ボタン
データを再生／一時停止します。
ワンセグの視聴時、画面を静止／解除します。

DISP.

▶▶I スキップボタン
次へスキップします。（押し続けた場合は早送りします。）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

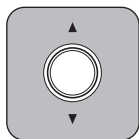
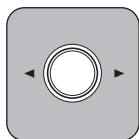
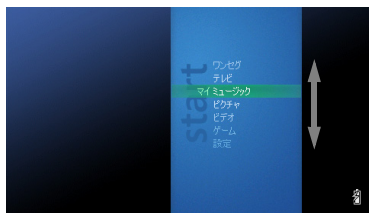
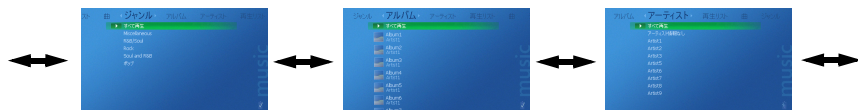
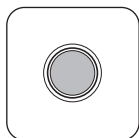
DISPLAYボタン
1秒以上長く押すと、バックライトが消灯します。
ワンセグの視聴時、番組情報などを表示します。

基本的な操作について

●スタート画面

gigabeatの基本となるスタート画面です。
この画面からすべてのメニューを選ぶことができます。
他の画面表示中に スタートボタンを押すと、スタート画面が表示されます。

[ワンセグ]　　　　　：ワンセグの視聴やワンセグの録画再生をする場合に選びます。
[マイテレビ]　　　　：パソコンから転送したテレビ番組（Windows Media Centerで録画したテレビ番組）を再生する場合に選びます。
[マイミュージック]：パソコンから転送した音楽データを再生する場合に選びます。
[マイピクチャ]　　　：パソコンやデジタルカメラから転送したフォトデータを見る場合に選びます。
[マイビデオ]　　　　：パソコンから転送したビデオデータを再生する場合に選びます。
[ゲーム]　　　　　　：ゲームをする場合に選びます。
[設定]　　　　　　　：本機の各種設定を行う場合に選びます。

● 項目の選択

上／下ボタンを押すと、選択項目を移動できます。

左／右ボタンを押すと、項目の画面を切り換えられます。

● 選択項目の決定

OKボタンを押すと、選んだ項目を実行します。

バッテリーアイコン

画面右下のバッテリーアイコンで内蔵電池の残量が確認できます。

バッテリーアイコン

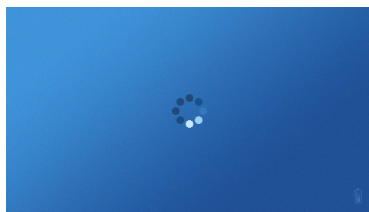
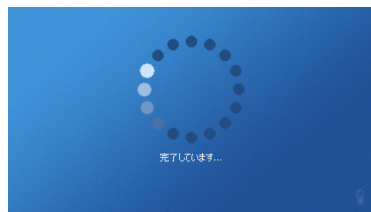
充電中

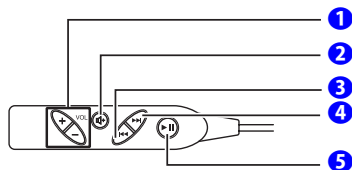
充電完了

→→→→ バッテリー残量

本体のLED表示でも、充電／残量状態がわかります。（➔30ページ）

待機画面

gigabeat が処理中である場合に表示されます。この画面が表示されている間は、gigabeat を操作することはできません。（インジケーターが回転表示しています。）回転表示が消えるのをお持ちください。

ワイヤードリモコン（別売）

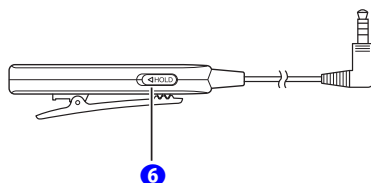
オプション（別売）のワイヤードリモコンを使用できます。
（MEGWRC12）

❶ VOL(+)／VOL(-)ボタン
音量を上げる／下げる

❷ ミュートボタン
ミュートをON／OFFする

❸ ⏮ スキップボタン
前へスキップする
（押し続けた場合は早戻しする）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

❹ ⏭ スキップボタン
次へスキップする
（押し続けた場合は早送りする）
ワンセグの視聴時、チャンネルを切り換えます。

❺ ►❙❙ 再生／一時停止ボタン
再生する／一時停止する
（2秒以上押した場合：電源を入れる／電源を切る）

❻ HOLDスイッチ
矢印の方向にスライドさせておくとワイヤードリモコンのボタン操作を受け付けなくなり意図しない操作を防げます。
ただし、本体がロックの状態になっていないときは、本体の操作を受け付けます。

音楽データを準備する

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

音楽CDの曲をパソコンに取り込む

Windows Media Player 11または10を使って、音楽CDの曲をパソコンに取り込むことができます。パソコンに取り込んだ曲は、gigabeat に転送できます。

1 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

2 Windows Media Player 11を起動する

3 上部の［取り込み］タブをクリックする

CD内の曲の一覧が表示されます。

4 取り込まない曲のチェックボックスをオフにする

リストの一番上にあるチェックボックスにチェックを付けると、すべての曲にチェックを付けたりはずしたりできます。

5 ［取り込みの開始］ボタンをクリックする

選択した曲の取り込みが始まります。

4チェックボックス　3［取り込み］タブ　5［取り込みの開始］ボタン

お知らせ

- 選択した曲は、パソコンの［マイミュージック］フォルダに取り込まれ、Windows Media Player 11の［ライブラリ］で表示できます。
- ［取り込み］タブの下の▼をクリックして、［その他のオプション］の［音楽の取り込み］の設定画面で、取り込み場所、形式、音質などを変えることができます。
- パソコンをインターネットに接続している場合、音楽CDの情報がマイクロソフトのサーバーにあれば、自動的にアルバム名やタイトルが付きます。
- 詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

音楽データを転送する

Windows Media Player 11または10を使って、パソコン内に入れたMP3、WMA (Windows Media Audio)、WMA 9 Lossless、WAV(Wave) の音楽データをgigabeat に転送（同期）できます。
オンラインストアを使って、音楽データを購入、ダウンロードすることができます。詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［デジタルメディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

Portable Device
このデバイスに接続するたびに、Windows は同じ動作を実行できます。
Windows が実行する動作を選んでください。(W)
デバイスを開いてファイルを表示する
エクスプローラ使用
デジタル メディア ファイルをこのデバイスに同期させます
Windows Media Player使用
何もしない
常に選択した動作を実行する(A)
OK キャンセル

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 11を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。
Windows Media Player 11が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 ［完了］または［キャンセル］をクリックする

［キャンセル］：手動でgigabeatにデータを転送します。
手順4に進んでください。

［完了］：転送（同期）が始まります。次回からもgigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

同期を自動に設定した場合、同期済みのデータをパソコンから削除すると、パソコンと本機を接続したときに、同期していた同じデータが本機からも削除されます。
したがって、本機をパソコンのライブラリのバックアップ用に使うことは避けてください。

4 Windows Media Player 11の［同期］タブをクリックし、転送（同期）したいデータを選ぶ

［カテゴリの選択］ボタンから、［音楽］を選んでおきます。

［カテゴリの選択］ボタン
［同期］タブ

5 選んだデータを右クリックして表示されるショートカットメニューから［"同期リスト"に追加］を選ぶ

画面右側の同期リストに、データが追加されます。
右側の同期リストのエリアにドラッグ＆ドロップしても、同期リストに追加できます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする

同期が開始されます。

同期中は［同期の開始］ボタンが［同期の中止］ボタンに変わり、同期が終わると［同期の開始］ボタンに戻ります。

詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

［同期の開始］／［同期の中止］ボタン

お知らせ

- ライセンス付き（DRM保護付き）WMAファイルは、そのライセンス条件によってgigabeat に転送できない場合があります。
- WMAファイルのフォーマットによっては、転送時にgigabeatに適した形式に変換処理が行われる場合があります。
- ファイルサイズが大きく、2GBを超える場合や収録時間が9時間6分を超える場合には、gigabeatでは正常に再生できません。
- パソコンとgigabeat の同期方法を変更するには、Windows Media Player 11 の［同期］タブの下の▼をクリックして、［gigabeat-V］の［同期の設定］を選んで設定してください。（➔46ページ）
- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 11または10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

同期の設定

パソコンとgigabeatの同期方法を変更するには、Windows Media Player 11の［同期］タブの下の▼をクリックして、［gigabeat-V］の［同期の設定］を選んで設定します。

以下の手順で同期させる再生リストを設定できます。

1 左上のチェック欄にチェックを入れる

2 ［使用可能な再生リスト］から同期させたい再生リストを選ぶ

3 ［追加］ボタンをクリックする

選んだ再生リストが［同期させる再生リスト］に移ります。

4 ［完了］ボタンをクリックする

同期させる再生リストが設定され、同期が始まります。

お知らせ

- ［同期させる再生リスト］から同期させたくない再生リストを選んで［削除］ボタンをクリックすれば、［同期させる再生リスト］から削除できます。

アルバムのジャケット写真を転送するには

アルバムのジャケット写真（アルバムアート）を転送するには、Windows Media Player11でアルバムアート付きのアルバム情報を取り込んでおく必要があります。

アルバムアート付きのアルバム情報を取り込んだあと音楽データを転送すれば、アルバムアートも転送されます。

アルバム情報の取り込みかた

1 ［ライブラリ］タブで、アルバムを右クリックして、［アルバム情報の検索］をクリックする

2 取り込みたいアルバム情報を検索する

3 ［完了］をクリックする

アルバムアート（ジャケット写真）に好きな画像を登録する

アルバム情報の検索でアルバムアート（ジャケット写真）が取得できなくても、好きな画像をアルバムアートに登録することができます。

（Windows Media Player11の場合）

1 パソコン上でアルバムアートとして登録したいJPEGファイルを右クリックし、［コピー］を選ぶ

2 Windows Media Player11のライブラリで、登録したいアルバムを右クリックし［アルバムアートの貼り付け］を選ぶ

アルバムアートが登録されます。

3 アルバムアートを登録した音楽データをgigabeatに転送（同期）する

お知らせ

- JPEG ファイルを登録したいアルバムにドラッグ＆ドロップしてもアルバムアートが登録されます。

音楽を聴く

音楽を選んで聴く

gigabeat に転送した音楽データの付加情報によって、「曲」、「ジャンル」、「アルバム」、「アーティスト」という分類から、目的の音楽を選ぶことができます。

お知らせ

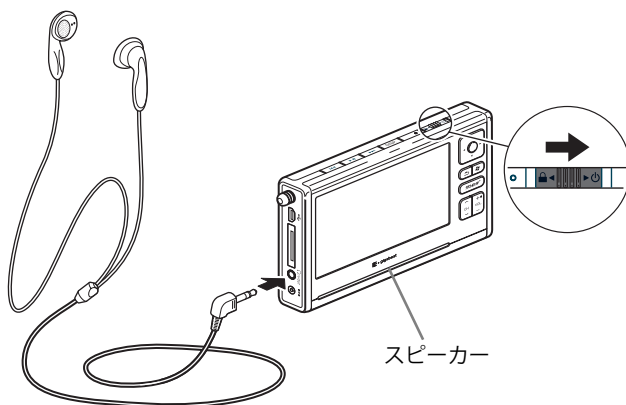
- アーティスト名、ジャンル名、アルバム名の情報がない音楽データはそれぞれ、「情報なし」としてグループ分けされます。

例：「アーティスト」から曲を選ぶ場合

gigabeatは、スピーカーで聴くこともヘッドホンで聴くこともできます。

1 （スピーカーで聴く場合）：ヘッドホンを接続しないで電源を入れる

（ヘッドホンで聴く場合）：先にヘッドホンを（🎧）ヘッドホンジャックに接続して、電源を入れる

スピーカー

2 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、OKボタンを押す

3 左／右ボタンを押して、［アーティスト］画面を表示させる

本手順は［アーティスト］から曲を選ぶ場合ですが、ここで［曲］、［ジャンル］、［アルバム］、［再生リスト］を選んでも再生したい曲を選べます。

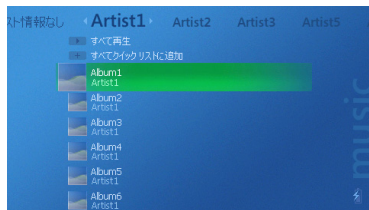
4 聴きたいアーティストを選んで、OKボタンを押す

選んだアーティストのアルバムリスト画面が表示されます。

［すべて再生］を選ぶと、すべての曲を再生することもできます。

5 聴きたいアルバムを選んで、OKボタンを押す

選んだアルバムの曲リスト画面が表示されます。

アルバムにはいっていない曲を選ぶこともできます。その曲を選んでOKボタンを押すと選んだ曲のタイトル画面が表示されます。

6 聴きたい曲を選んで、OKボタンまたは►❚❚再生／一時停止ボタンを押す

OKボタンを押した場合：

選んだ曲のタイトル画面が表示されますので、もう一度OKボタンを押します。音楽の再生が始まります。

►❚❚再生／一時停止ボタンを押した場合：

音楽の再生が始まります。

お願い

- ワイヤードリモコン（別売）を使うときは、ワイヤードリモコンを本体の∩ヘッドホンジャックに接続し、ヘッドホンをワイヤードリモコンに接続してください。

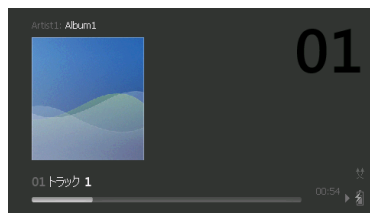
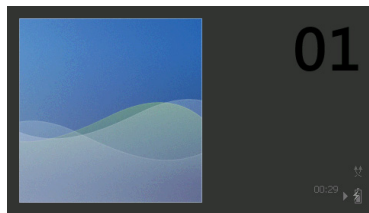
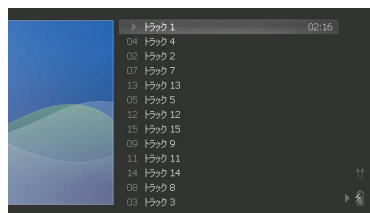
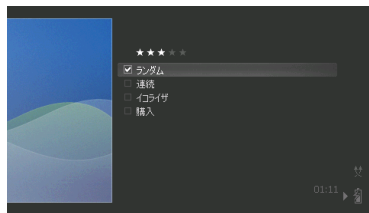
●本体の電源がはいっている状態で、ヘッドホンやワイヤードリモコン（別売）を抜き差ししないでください。誤動作することがあります。
●プラグは奥まで確実に差し込んでください。完全に差し込まれていないと、正しく動作しないことがあります。
●ヘッドホン、ワイヤードリモコン（別売）、AVケーブル（付属）以外の機器を本体の🎧ヘッドホンジャックに接続しないでください。誤動作することがあります。

お知らせ

●Windows Media DRM10で著作権保護されたWMAデータは下記のエラーを表示して再生できない場合があります。
1)「再生期限が切れています」（再生可能な有効期限が過ぎているので再生できません。そのWMAデータを購読（Subscription）しているパソコンで契約を更新し、gigabeat をそのパソコンと接続して同期を取る必要があります。）
2)「PCと同期を取ってください。」（しばらくの間パソコンと接続しなかったり、BATTERYスイッチをいったん「OFF」にしたときなどに表示されます。この場合は、パソコンとUSB接続してWindows Media Player 11または10と同期すると再生できます。また、再生期限が切れているときも、このエラーが表示されることがあります。この場合は、1）と同じ対処をしてください。）

再生中画面

音楽の再生中には、次のような5つのパターンの画面を表示することができます。左／右ボタンを押して、画面を切り換えます。

曲名
トラック番号
経過時間バー
アーティスト名
アルバム名
01 トラック 1
Artist1
Album1
01:29
▶ 再生
⏸ 一時停止
⏪ 早戻し
⏩ 早送り
🔒 ロック
連続再生
（➔54ページ）
ランダム再生
（➔54ページ）
経過時間または残り時間
OKボタンを押すたびに、経過時間と残り時間の表示が切り換わります。

再生している音楽の情報、経過時間または残り時間、ジャケット写真が表示されます。

再生している音楽の大きいサイズのジャケット写真、経過時間または残り時間の数値が表示されます。

再生している音楽のトラックリスト、ジャケット写真の一部、経過時間の数値が表示されます。

音楽の設定画面。音楽の再生方法やイコライザの設定、音楽データの評価を行います。

お知らせ

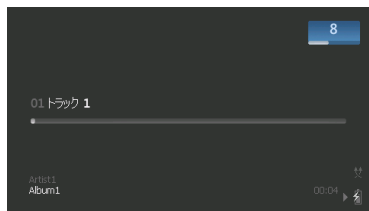
- スタート画面から［設定］→［音楽］→［表示時間］を選んでも、経過時間と残り時間の表示を切り換えられます。
- トラックリストの画面でOKボタンを押すと、選んだ曲の始めから再生します。
- 音楽の設定画面で［購入］をチェックしておくと、次回gigabeatをパソコンに接続すると、ご使用のインターネットブラウザに、オンライン購入を行うためのWebページが表示されます。詳しくは、Windows Media Player 11または10のヘルプをご覧ください。
- ジャケット写真が転送されていないとジャケット写真は表示されません。

再生中にできること

音量を調整する

VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

01 トラック 1
Artist1
Album1
00:04

お知らせ

● ヘッドホンが抜けたとき、スピーカから急に大きい音が出ないように消音（ミュート）状態にできます。（➔131ページ）

一時停止する

▶ II 再生／一時停止ボタンを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

曲の頭出し／前後の曲にスキップする

I◀◀ スキップボタンを一度押す

再生中の曲の先頭に戻ります。

音楽データの先頭から2秒以内の場合は、ひとつ前の音楽データの先頭にスキップします。

▶▶I スキップボタンを一度押す

次の曲にスキップします。

早戻し／早送りする

I◀◀スキップボタンを押し続ける

早戻しが始まります。

▶▶I スキップボタンを押し続ける

早送りが始まります。

ボタンから手を離すと、早戻し／早送りされた場所から再生が始まります。

スタート画面を表示する

別の機能を楽しみたいときは、スタート画面を表示させて、別のメニューを選びます。

スタートボタンを押す

音楽を再生したまま、スタート画面が表示されます。
もう一度押すと、スタート画面が消えます。

お知らせ

- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。

バックライトを消す

DISPLAYボタンを1秒以上押す

バックライトが消えます。
何かボタンを押すと画面が点灯し、その操作を受け付けます。

お知らせ

- ［バックライト］の設定（➔125ページ）が、［常にオン］になっていてもDISPLAYボタンを1秒以上押すとバックライトは消えます。
- バックライトを消した方が電池の消耗が小さいため、音楽の連続再生時間などが長くなります。

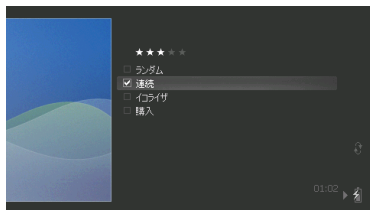
繰り返して聴く／順番を変えて聴く

繰り返して聴く

アーティスト、ジャンル、アルバム、再生リストなど、選んだ音楽データを繰り返し聴くことができます。

1 音楽の再生中に左／右ボタンを押して、音楽の設定画面を表示させる

2 ［連続］を選んでOKボタンを押す

チェックボックスにチェックがはいって、再生中の音楽を繰り返して再生します。
アーティストを選んだ場合はアーティストの全曲が、アルバムを選んだ場合はアルバム中の全曲が、繰り返して再生されます。

お知らせ

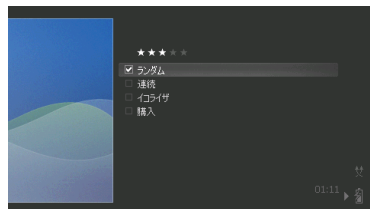
- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［連続］を選んで、設定してください。

順番を変えて聴く

アーティスト、ジャンル、アルバム、再生リストなど、選んだ音楽データをランダムに聴くことができます。

1 音楽の再生中に左／右ボタンを押して、音楽の設定画面を表示させる

2 ［ランダム］を選んでOKボタンを押す

チェックボックスにチェックがはいって、選んだ音楽データがランダムに再生されます。

お知らせ

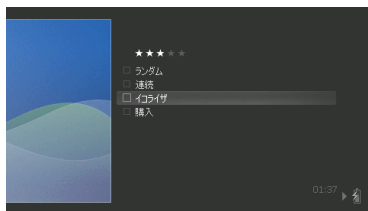
- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［ランダム］を選んで、設定してください。

音質を変える

イコライザの変更

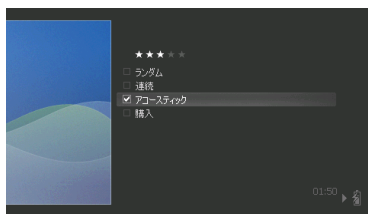
イコライザの種類をお好みに合わせて選べます。

1 音楽の再生中に左／右ボタンを押して、音楽の設定画面を表示させる

2 ［イコライザ］の行を選ぶ

3 OKボタンを押して、好みの音質を選ぶ

OKボタンを押すたびに、イコライザの設定が次の順番で切り換わります。

設定なし（チェックなし）→アコースティック→クラシック→エレクトロニック→ヒップホップ→ジャズ→ポップ→ロック

イコライザの種類が設定されて、音質が切り換わります。

お知らせ

- 音楽を再生していないときに設定することもできます。スタート画面から［設定］→［音楽］→［イコライザ］を選んで、設定してください。
- 本機能が働くのは、［マイミュージック］の音楽だけです。

Harmonicsの変更

より良い音質で音楽を再生できます。この設定を行うと、CDから取り込んだ音楽データを、元のCDに近い音質で聴くことができます。

音楽CDからWMAやMP3に圧縮したときにカットされた16kHz以上の高音域を補完します。

この高音域補完技術（H2C Technology）は、国立大学法人 九州工業大学HIT開発センターと東芝の共同開発です。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

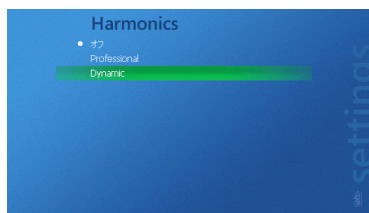
2 ［gigabeat設定］を選んで、OKボタンを押す

3 ［Harmonics］を選んで、OKボタンを押す

4 ［Professional］または［Dynamic］を選んでOKボタンを押す

［オフ］　　　：H2C Technologyが働きません。

［Professional］：高音域を補完します。

［Dynamic］　：高音域を補完し、低音を強調します。

お知らせ

- H2C Technologyによる再生は電池の消耗が大きいため、Harmonicsオフに比べて連続再生時間が短くなります。
- 本機能が働くのは、［マイミュージック］の音楽だけです。
- サンプリング周波数が44.1KHz以上の音楽でないと、H2C Technologyの効果は得られません。

再生リストを使って聴く

クイックリストを作成する

クイックリストを作成しておくと、お気に入りの音楽を簡単に再生することができます。

Windows Media Player 11 または10で登録している再生リストをgigabeatに転送することもできます。Windows Media Player 11の場合は、曲と同様に、転送したい再生リストを右クリックし、［“同期リスト”に追加］を選んで転送できます。（➔44ページ）

Windows Media Player 10の場合は、同期を自動に設定して、転送（同期）させたい再生リストを選びます。詳しくは、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［曲］、［ジャンル］、［アルバム］、［アーティスト］のいずれかを選ぶ

3 クイックリストに追加したい曲、ジャンル、アルバム、アーティストを選ぶ

4 ［すべてクイックリストに追加］または［クイックリストに追加］を選んで、OKボタンを押す

メッセージが表示されて、クイックリストに音楽データが追加されます。

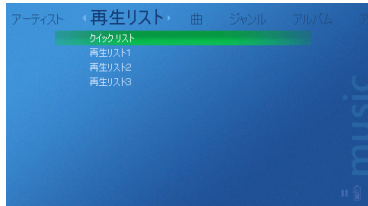
アーティストやアルバムなどを選んで、［すべてクイックリストに追加］を選んだ場合は、その中の曲すべてがクイックリストに追加されます。

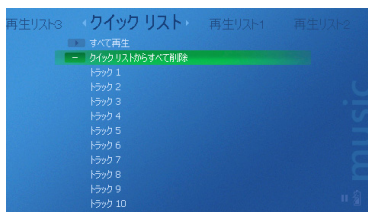
作成したクイックリストを再生する方法は、「再生リストを再生する」（➔60ページ）をご覧ください。

クイックリストから削除する

1 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［再生リスト］を選ぶ

3 ［クイックリスト］を選んでOKボタンを押す

4 ［クイックリストからすべて削除］を選んでOKボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

5 ［はい］を選んでOKボタンを押す

メッセージが数秒間表示されて、クイックリストに登録されている音楽データがクイックリストからすべて削除されます。

お知らせ

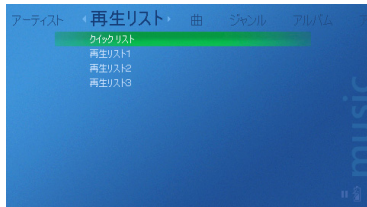
- クイックリストから、曲を選んで削除することはできません。

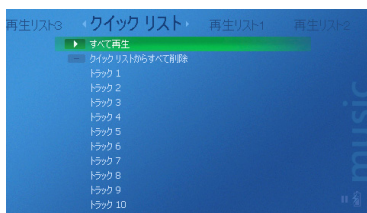
再生リストを再生する

1 スタート画面から［マイミュージック］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［再生リスト］を選ぶ

3 ［クイックリスト］またはWindows Media Playerで転送した再生リストを選んでOKボタンを押す

登録されている音楽が表示されます。

4 ［すべて再生］を選んでOKボタンを押す

クイックリストまたは転送した再生リストに登録されている音楽の再生が始まります。

音楽データを管理する

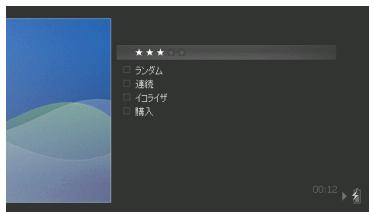
音楽データを評価する

再生中の音楽を評価して、Windows Media Player 11または10の評価と同期させることができます。

星の数1～5個の間（5個が最高評価）で、評価します。

Windows Media Player では、音楽などを評価順に表示できます。また、Windows Media Playerの自動再生リストを作成する際に検索条件として評価を使用できます。

1 音楽の再生中に左／右ボタンを押して、音楽の設定画面を表示させる

2 星が並んだ行を選ぶ

3 OKボタンを押して、星の数を変える

OKボタンを押すたびに星の数が変わります。

Windows Media Player 11または10と音楽データを同期させると、gigabeat で設定した評価がWindows Media Player 11 または10での評価に反映されます。

また、Windows Media Player 11または10で評価を変更すると、同期を行ったときにgigabeatでの評価も変更されます。

音楽データを削除する

gigabeat で保存している音楽データを削除したい場合には、Windows Media Player 11 または10から削除します。

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

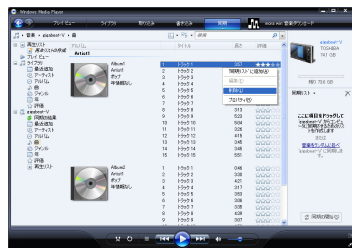
2 Windows Media Player 11を起動する

3 ［同期］タブをクリックし、［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［音楽］を選ぶ

4 [同期］タブをクリックし、左のツリーから、[gigabeat-V] のライブラリをクリックする

gigabeat内のライブラリが表示されます。

5 削除する音楽データを右クリックして表示されるメニューから、［削除］を選ぶ

削除の確認画面が表示されます。

6 ［はい］を選ぶ

gigabeat から選んだ音楽データが削除されます。

7 削除されたことを確認して、USBケーブルをはずす

フォトデータを準備する

フォトを転送する

Windows Media Player 11または10を使って、パソコン内に入れたフォトデータをgigabeat に転送できます。

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

お知らせ

- gigabeat で表示できるのは、JPEG形式の画像ファイルだけです。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［デジタルメディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 11を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。

Portable Device

このデバイスに接続するたびに、Windows は同じ動作を実行できます。

Windows が実行する動作を選んでください。(W)

デバイスを開いてファイルを表示する
エクスプローラ使用

デジタル メディア ファイルをこのデバイスに同期させます
Windows Media Player使用

何もしない

常に選択した動作を実行する(A)

OK　キャンセル

Windows Media Player 11が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 ［完了］または［キャンセル］をクリックする

［キャンセル］：手動で gigabeat にデータを転送します。
手順4に進んでください。

Windows Media Player - デバイスの設定

gigabeat
gigabeat-V (74.1 GB)
デバイスの設定
同期の構成

デバイスを指定してください(D):
gigabeat-V

[完了] をクリックすると、デバイスは、Windows Media Player ライブラリをミラーするよう更新されます。この処理の終了後は、デバイスをコンピュータに接続するたびに、自動的にデバイスが更新されます。

同期のオプションを表示します

< 戻る(B)　完了(F)　キャンセル

［完了］：　転送（同期）が始まります。次回からもgigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

すでに設定した場合は、本画面は表示されません。［同期］タブの下の▼をクリックして、［gigabeat-V］の［同期の設定］ボタンをクリックすると自動の同期の設定ができます。（➔46ページ）

4 Windows Media Player11の［同期］タブをクリックし、［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［画像］を選ぶ

5 転送（同期）したいデータを右クリックして表示されるショートカットメニューから［“同期リスト”に追加］を選ぶ

画面右側の同期リストに、データが追加されます。

右側の同期リストのエリアにドラッグ＆ドロップしても、同期リストに追加できます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする

同期が開始されます。

同期中は［同期の開始］ボタンが［同期の中止］ボタンに変わり、同期が終わると［同期の開始］ボタンに戻ります。

詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

お知らせ

- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 11または10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

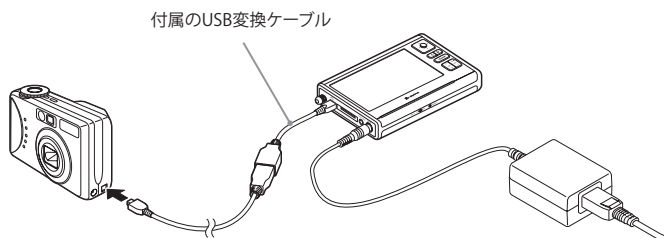
デジタルカメラからフォトデータを吸い上げる

USBマスストレージやPTP対応のデジタルカメラなどとgigabeat を直接接続して、デジタルカメラなどに保存されているフォトデータをgigabeat に転送することができます。

上記の条件はすべての機器での動作を保証するものではありません。

1 付属のUSB変換ケーブルを使って、デジタルカメラとgigabeat を接続する

gigabeatにはACアダプターを接続してください。

付属のUSB変換ケーブル

2 gigabeatの電源を入れ、デジタルカメラの電源を入れる

デジタルカメラによっては自動的に電源がはいります。

「gigabeatに転送しますか」の確認メッセージが表示されます。

3 ［はい］を選んでOKボタンを押す

デジタルカメラに保存されているフォトデータ、動画データなどデジタルカメラから転送可能なデータが転送されます。

お願い

- USB接続中には、ACアダプターを抜かないでください。また、処理中の画面のときには、USBケーブルを抜いたり差したりしないでください。（➔36ページ）

お知らせ

- デジタルカメラの種類によっては、パソコンなどと接続するモードに切り換えておいてください。
- gigabeatの内蔵電池の残量が少ない場合は、必ずgigabeatにACアダプターを接続してください。

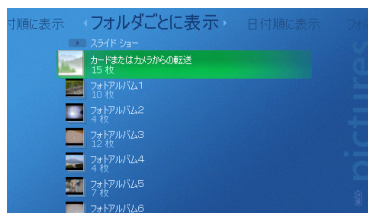
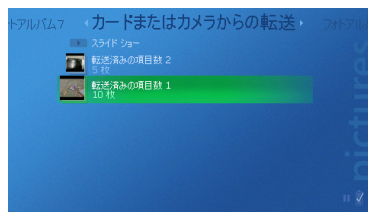
- gigabeat の空き領域が不足している場合は、空き領域に転送できるだけのフォトデータが転送されます。
- デジタルカメラとの接続にUSBハブは使用しないでください。
- gigabeatのUSBバス電源供給機能の制限によるため、デジタルカメラの機種によっては接続できず、またgigabeatのUSB機能が一時的に使えなくなる場合があります。この場合は、デジタルカメラを取りはずしたあと、gigabeatの電源を切り、再度電源を入れてください。
- 手順1と2の順番を逆に行っても接続できます。
- gigabeatからは、デジタルカメラの一つのフォルダしか認識できません。デジタルカメラに2個以上のストレージがある場合、どちらかしか認識しません。

削除する

デジタルカメラから直接吸い上げたフォトデータは、gigabeat をパソコンと接続せずに削除することができます。

1 スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［フォルダごとに表示］を選ぶ

3 ［カードまたはカメラからの転送］を選んでOKボタンを押す

4 削除するフォトデータのフォルダを選んで、OKボタンを押す

5 ［転送済みの項目数］画面で削除するフォトデータを選んで、OKボタンを押す

選んだフォトが表示されます。
［すべて削除］を選ぶと、そのフォルダ内のすべてのフォトデータを削除できます。

6 左／右ボタンを押して、フォトの設定画面を表示させる

7 ［削除］を選んでOKボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

8 ［はい］を選んでOKボタンを押す

正常に削除されたメッセージが表示されます。

9 OKボタンを押す

お知らせ

- パソコンと接続してフォトデータを削除することもできます。
「フォトを削除する」（➔76ページ）をご覧ください。

空き容量を確保する

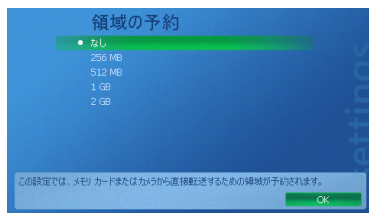
デジタルカメラから直接フォトデータを吸い上げて保存するために、gigabeat に特定の空き領域を予約しておくことができます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［領域の予約］を選んでOKボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

3 OKボタンを押す

メッセージが消えて、合計空き領域と同期用の空き領域が表示されます。

4 空き領域として予約したい容量を選んで、OKボタンを押す

［なし］、［256MB］、［512MB］、［1GB］、［2GB］から選べます。

お知らせ

- ここで予約した領域は専用であり、パソコンから転送したどのようなデータもこの領域には保存されません。

フォトを見る

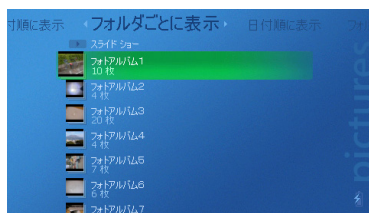
フォルダごとに見る

gigabeat に転送したフォトデータを、保存されているフォルダごとに見ることができます。

1 スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［フォルダごとに表示］を選ぶ

3 表示させるフォルダを選んで、OKボタンを押す

選んだフォルダにはいっているフォトが、縮小表示されます。

4 表示させるフォトを選んで、OKボタンを押す

選んだフォトが全画面に表示されます。

お知らせ

- フォトを選んで ►II 再生／一時停止ボタンを押しても、選んだフォトを全画面に表示できます。

日付順に見る

gigabeat に転送したフォトデータを、撮影された月および年のグループごとに見ることができます。

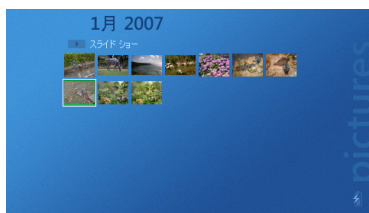
1 **スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、OKボタンを押す**

2 **左／右ボタンを押して、［日付順に表示］を選ぶ**

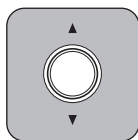
3 **表示させる月および年のグループを選んで、OKボタンを押す**

選んだグループにはいっているフォトが、縮小表示されます。

4 **表示させるフォトを選んで、OKボタンを押す**

選んだフォトが全画面に表示されます。

お知らせ

- 撮影した日付が不明なフォトデータは、[不明な日時]にグループ分けされます。

フォトを切り換える

上／下ボタンを押す

上：ひとつ前のフォト

下：次のフォト

ズーム表示する

1 左／右ボタンを押して、フォトの設定画面を表示させる

2 ［拡大］を選んでOKボタンを押す

もう一度OKボタンを押すと､元のサイズに戻ります｡

お知らせ

- フォトの表示中にOKボタンを押しても、ズーム表示させることができます。
- 480 × 272 （ピクセル）および、それよりも小さいフォトデータは、ズーム表示できません。
- フォトのズーム表示中に、上／下／左／右ボタンを押すと、ズーム表示している場所を、上下左右に動かすことができます。

フォト情報を表示する

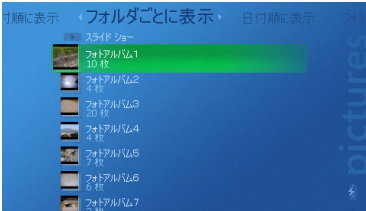
左／右ボタンを押す

表示中のフォトの情報（名前、日付）が、再生／一時停止アイコンやバッテリーアイコンと一緒に表示されます。音楽を再生している場合は、再生している曲の情報も表示されます。

音楽情報を表示する

再生している音楽の情報を確認することができます。

1 左／右ボタンを押して、フォトの設定画面を表示させる

2 ［音楽を表示］を選んでOKボタンを押す

音楽の再生中画面が表示されます。

音楽を再生していない場合は、このメニューは表示されません。

バックボタンを押すと、フォトを見る前の縮小表示に戻ります。

スライドショーを見る

スライドショーを再生する

gigabeat に転送したフォトデータを、スライドショーで見ることができます。
スライドショーは、音楽の再生中にも見ることができます。

1 スタート画面から［マイピクチャ］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［フォルダごとに表示］または［日付順に表示］を選ぶ

3 スライドショーを再生したいフォルダ、または日付ごとのグループを選ぶ

4 ［スライドショー］を選んでOKボタンを押す

選んだグループのすべてのフォトが、スライドショーで再生されます。

お知らせ

- グループを選んで ►II 再生／一時停止ボタンを押しても、選んだグループ内のフォトをスライドショーで再生できます。
- ［フォルダごとに表示］や［日付順に表示］のすぐ下の［スライドショー］を選ぶと、すべてのフォトデータのスライドショーができます。

停止する

▶II 再生／一時停止ボタンを押す

もう一度押すと、スライドショーが再開します。
音楽の再生中に押すと、スライドショーと音楽の両方が停止します。
スライドショーの再生中にも、上／下ボタンを押して表示を切り換えることができます。
「フォトを切り換える」（➔71ページ）をご覧ください。

スライドショーの表示間隔を変更する

スライドショーで、1枚のフォトを何秒間表示させるかを設定します。

1 スライドショーの再生中に左／右ボタンを押して、フォトの設定画面を表示させる

2 ［間隔］の行を選ぶ

3 OKボタンを押して、表示時間を選ぶ

OKボタンを押すたびに、［3秒］［5秒］［7秒］［10秒］［15秒］［30秒］の順番に切り換わります。

4 左／右ボタンを押す

スライドショーの再生中画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショーを再生していないときに、表示間隔を設定することもできます。スタート画面から［設定］→［画像］→［切り替え］を選んで、設定してください。

スライドショーをランダムに再生する

スライドショーで、順番を変えてフォトを表示することができます。

1 スライドショーの再生中に左／右ボタンを押して、フォトの設定画面を表示させる

2 ［ランダム］を選んでOKボタンを押す

チェックボックスにチェックがはいります。

3 左／右ボタンを押す

元の画面に戻ります。

お知らせ

- スライドショーを再生していないときに、表示間隔を設定することもできます。スタート画面から［設定］→［画像］→［ランダム］を選んで、設定してください。

フォトを削除する

gigabeatで保存しているフォトデータを削除したい場合には、Windows Media Player 11または10から削除します。
本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeatを、USBケーブルで接続する

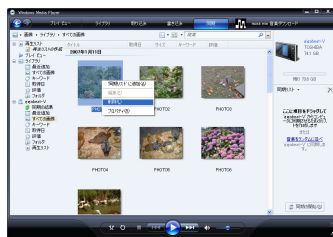
2 Windows Media Player 11を起動する

3 ［同期］タブをクリックし、［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［画像］を選ぶ

4 ［同期］タブをクリックし、左のツリーから、［gigabeat-V］のライブラリをクリックする

gigabeat内のライブラリが表示されます。

5 削除するフォトデータを右クリックして表示されるメニューから、［削除］を選ぶ

削除の確認画面が表示されます。

6 ［はい］を選ぶ

gigabeatから選んだフォトデータが削除されます。

7 削除されたことを確認して、USBケーブルをはずす

ビデオデータを準備する

ビデオデータを転送する

Windows Media Player 11 または10を使って、パソコン内に入れたビデオデータをgigabeat に転送できます。

4GB以下のWMVファイルを準備してください。

本書ではWindows Media Player 11を使用した場合を説明しています。Windows Media Player 10を使用する場合は、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。

1 パソコンとgigabeat を、USBケーブルで接続する

gigabeatが接続されたときに実行する動作を選択する画面が表示されます。

2 ［デジタルメディアファイルをこのデバイスに同期させます Windows Media Player使用］を選択して［OK］をクリックする

今後gigabeatを接続したときに本画面を表示せず、自動的にWindows Media Player 11を起動させたい場合は、［常に選択した動作を実行する］のチェックボックスにチェックを入れます。

Windows Media Player 11が起動し、デバイスの設定の画面が表示されます。

3 ［完了］または［キャンセル］をクリックする

［キャンセル］：手動で gigabeat にデータを転送します。
手順4に進んでください。

［完了］：転送（同期）が始まります。次回からもgigabeatとパソコンを接続するたびに自動的に同期が行われ、gigabeatにデータが転送されます。

すでに設定した場合は、本画面は表示されません。［同期］タブの下の▼をクリックして、［gigabeat-V］の［同期の設定］ボタンをクリックすると自動の同期の設定ができます。（➔46ページ）

4 Windows Media Player 11の［同期］タブをクリックし、［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［ビデオ］を選ぶ

Windows Media Player 11 のツリー表示から、データを選びます。

5 転送（同期）したいデータを右クリックして表示されるショートカットメニューから［“同期リスト”に追加］を選ぶ

画面右側の同期リストに、データが追加されます。

右側の同期リストのエリアにドラッグ＆ドロップしても、同期リストに追加できます。

6 右下の［同期の開始］ボタンをクリックする

同期が開始されます。

同期中は［同期の開始］ボタンが［同期の中止］ボタンに変わり、同期が終わると［同期の開始］ボタンに戻ります。

詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

お知らせ

- Windows Media DRM10で著作権保護されたWMVデータは下記のエラーを表示して再生できない場合があります。
  1)「再生期限が切れています」（再生可能な有効期限が過ぎているので再生できません。そのWMVデータを購読（Subscription/Rental）しているパソコンで契約を更新し、gigabeat をそのパソコンと接続して同期を取る必要があります。）
  2)「PCと同期を取ってください。」（しばらくの間パソコンと接続しなかったり、BATTERYスイッチをいったん「OFF」にしたときなどに表示されます。この場合は、パソコンとUSB接続してWindows Media Player 11または10と同期すると再生できます。また、再生期限が切れているときも、このエラーが表示されることがあります。この場合は、1）と同じ対処をしてください。）

- WMVファイルのフォーマットによっては、転送時にgigabeatに適した形式に変換処理が行われる場合があります。
- Windowsエクスプローラで転送したWMVデータはgigabeatに適した形式に変換する処理が行われないため、再生時にフレーム落ちが発生する場合があります。
- ファイルサイズが大きく、2GBを超える場合や収録時間が9時間6分を超える場合には、gigabeatでは正常に再生できません。
- gigabeatへのデータ転送は、必ずWindows Media Player 11または10をご使用ください。それ以外の方法は使用しないでください。

ビデオを見る

ビデオデータを選んで再生する

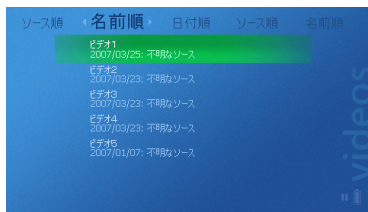
gigabeat に転送したビデオデータの情報によって、「日付順」、「名前順」、「ソース順」のそれぞれから目的のビデオデータを選ぶことができます。

1 スタート画面から［マイビデオ］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［日付順］、［ソース順］、または［名前順］を選ぶ

3 再生したいビデオを選んで、OKボタンを押す

選んだビデオデータのタイトル画面が表示されます。

ビデオデータに局名情報が付加されている場合は、ソース情報として局名情報が表示されます。局名情報が付加されていない場合は「不明なソース」と表示されます。

4 ［再生］を選んでOKボタンを押す

再生が始まります。

お知らせ

- 再生したいビデオを選んで►II 再生／一時停止ボタンを押しても再生できます。
- 再生中に一時停止などの操作をしたときには、再生画面の下部に経過時間バーが数秒間表示されます。
- ワンセグで録画した番組は［マイビデオ］で再生できません。
- ビデオの再生画面の大きさを、標準、ワイド、全画面に指定できます。「ビデオの再生画面の大きさを指定する」（➔127ページ）

再生中にできること

音量を調整する

VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

一時停止する

►❚❚ 再生／一時停止ボタンを押す

または

OKボタンを押す

もう一度押すと、続きを再生します。

再開する／最初から再生する

再生の途中でビデオを停止した場合、停止した同じ場面から再生するか、もう一度始めから再生するかを選べます。

1 再生していたビデオデータのタイトル画面に戻る

2 ［再開］または［最初から再生］を選んで、OKボタンまたは►❚❚ 再生／一時停止ボタンを押す

早戻し／早送りする

⏮ スキップボタンを押す
または、左ボタンを押す

約10秒前に戻ります。
押し続けると、早戻しが始まります。

⏭ スキップボタンを押す
または、右ボタンを押す

約30秒後に進みます。
押し続けると、早送りが始まります。

ボタンから手を離すと、早戻し／早送りされた場面から再生が始まります。

スタート画面を表示する

別の機能を楽しみたいときは、スタート画面を表示させて、別のメニューを選びます。

スタートボタンを押す

ビデオが一時停止して、スタート画面が表示されます。
もう一度押すと、スタート画面が消えて続きを再生します。

お知らせ

- 再生中でも、ワンセグボタンを押すとワンセグが起動し、ワンセグの視聴に変わります。
- 動画の表示中も、電池の消耗を減らすため、DISPLAY ボタンを 1 秒以上長く押して、バックライトを消すことができます。

ビデオデータを削除する

「音楽データを削除する」（➔62ページ）と同じように、gigabeatからビデオデータを削除できます。
ただし、手順3で［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［ビデオ］を選びます。

テレビ番組データを準備する

録画したテレビ番組を転送する

Windows XP Media Center Edition 2005 以降や、Windows Vista Home Premium または Windows Vista Ultimate に搭載の Windows Media Centerを使って録画されたテレビ番組をWindows Media Player11または10を使ってgigabeat に転送（同期）できます。

転送手順は「ビデオデータを転送する」（➔77ページ）と、同じです。

ただし、手順4で［録画されたテレビ］を選んでください。

4 Windows Media Player 11の［同期］タブをクリックし、［カテゴリの選択］ボタンをクリックして［録画されたテレビ］を選ぶ

お知らせ

- Windows Media Player 10を使用する場合には、Windows Media Player 10のヘルプをご覧ください。
- Windows XP Media Center Edition 2005 以 降 や、Windows Vista（Home PremiumまたはUltimate）に搭載のWindows Media Centerを使っても、録画されたテレビ番組をgigabeatに転送（同期）できます。転送方法はそれぞれのヘルプをご覧ください。
- ファイルサイズが大きく、2GBを超える場合や収録時間が9時間6分を超える場合には、gigabeatでは正常に再生できません。

録画したテレビ番組を見る

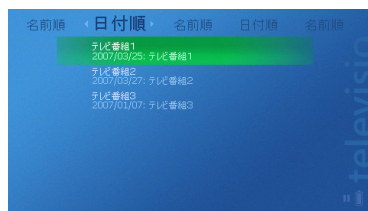
テレビ番組を選んで再生する

gigabeat に転送したテレビ番組の情報によって、「日付順」、「名前順」のそれぞれから目的のテレビ番組を選ぶことができます。

1 スタート画面から［マイテレビ］を選んで、OKボタンを押す

2 左／右ボタンを押して、［日付順］または［名前順］を選ぶ

3 再生したいテレビ番組を選んで、OKボタンを押す

選んだテレビ番組のタイトル画面が表示されます。

4 ［再生］を選んでOKボタンを押す

再生が始まります。

お知らせ

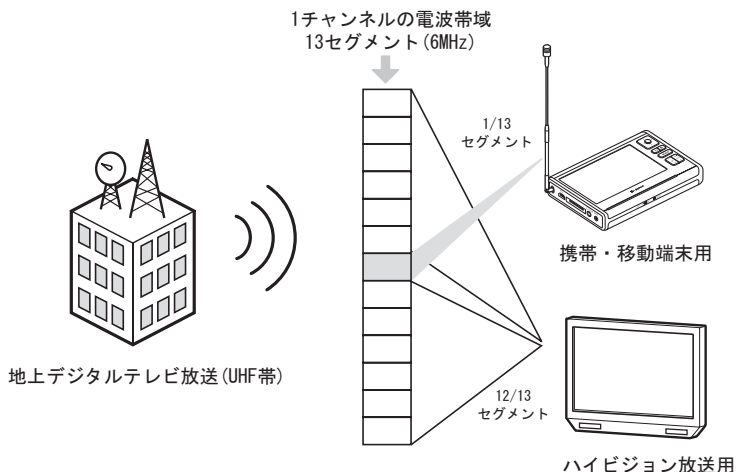
- ［マイテレビ］に登録されているのは、Windows XP Media Center Edition 2005以降、またはWindows Media Centerを使って録画されたデータだけです。それ以外の動画は、［マイビデオ］に登録されています。
- 一度再生したことがあるデータを選ぶ場合は、手順4で［再開］または［最初から再生］を選んで再生します。
- 再生中に一時停止などの操作をしたときは、再生画面の下部に経過時間バーが数秒間表示されます。
- ワンセグで録画した番組は［マイテレビ］で再生できません。
- 再生画面の大きさを、標準、ワイド、全画面に指定できます。「ビデオの再生画面の大きさを指定する」（➔127ページ）

再生中にできること

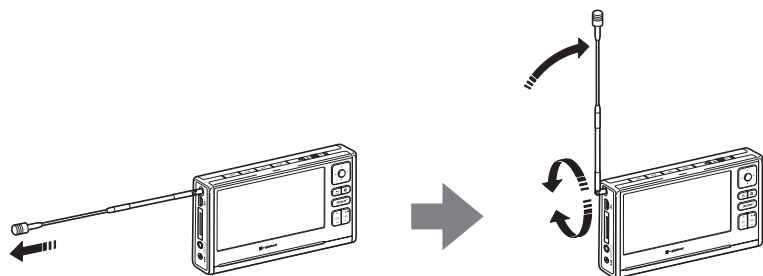
ビデオの再生中と同じです。
「ビデオを見る」の「再生中にできること」(➔81ページ)をご覧ください。

ワンセグ放送について

ワンセグとは、携帯機器向けの地上デジタルテレビ放送サービスの名称です。
地上デジタル放送の放送波（6メガヘルツ）を13の帯域（セグメント）に分割し、そのうちの1帯域を携帯機器向けに利用していることから「ワンセグ（1セグ）」と呼ばれています。

1チャンネルの電波帯域
13セグメント(6MHz)
1/13
セグメント
携帯・移動端末用
地上デジタルテレビ放送(UHF帯)
12/13
セグメント
ハイビジョン放送用

ワンセグでは、映像、音声に加えてデータ放送が行われ、従来のアナログ放送に比べ、より安定した画像が再現できます（ただし、本機はデータ放送、双方向サービスには対応していません）。

本機は、ワンセグの受信ができ、選局中のチャンネルの番組ガイド取得や視聴番組の録画などが行えます。

受信状態が悪いときは、アンテナを伸ばしてください。
アンテナを最後まで引き伸ばすと、アンテナの向きを変えることができます。

お知らせ

- 地域によって、ワンセグを受信できる場合とできない場合があります。
  ワンセグを受信できる地域と放送局については、「社団法人デジタル放送推進協会」のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）などでご確認ください。
- 地上デジタルテレビ放送のエリア内であっても、地形や建物の影響によって、ワンセグが受信できない場合があります。

ワンセグ放送の電波について

以下のような場所では、電波の受信状態が悪くなり、映像にブロック状のノイズが発生したり、音声が途切れたり、受信できなくなったりする場合があります。

- 放送局から遠い地域
- 山間部、ビルの陰、トンネルの中、地下街など
- 電車や自動車の中など
- 高圧線、線路の近くなど

ワンセグを起動する

ワンセグを起動するには以下の２つの方法があります。

スタート画面から［ワンセグ］を選んで、OKボタンを押す

ワンセグが起動し、ワンセグメニューが表示されます。

ワンセグボタンを押す

ワンセグが起動し、視聴画面が表示されます。

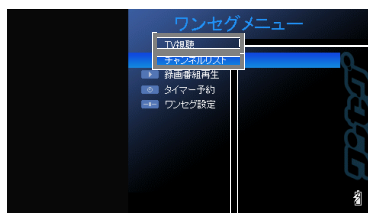
お知らせ

- 初めて使う場合や設定の初期化をした場合などは、プリセット情報がないため、ワンセグボタンを押すとワンセグメニューが表示されます。
- ワンセグの視聴画面、録画中、再生中、予約リスト画面、録画番組の一覧画面で、ワンセグボタンを押した場合は、クイックメニュー（➔102ページ）が表示されます。
- ワンセグはバッテリー残量が少ないと起動しません。「バッテリー残量が少なくなりました。ACアダプターを接続してください。」のメッセージが出て起動できない場合は、ACアダプターを接続して、または十分に充電した状態で、ワンセグを起動させてください。

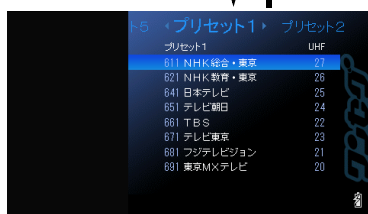
ワンセグメニューと視聴画面について

ワンセグメニューから［ＴＶ視聴］を選んでOKボタンを押すと、視聴画面が表示されます。

視聴画面で⮌バックボタンを2回押すと、ワンセグメニューが表示されます。

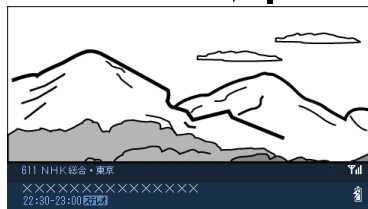
ワンセグメニュー

OKボタンを押す

⮌バックボタン

チャンネルリスト画面

OKボタンを押す

OKボタンを押す

⮌バックボタン

視聴画面

お知らせ

- 初めて使う場合は、プリセット情報がないため、［ＴＶ視聴］を選んでも視聴画面になりません。チャンネル設定画面 （➔91ページ） が表示されます。
- チャンネルを設定していないと、チャンネルリスト画面にチャンネルは表示されません。

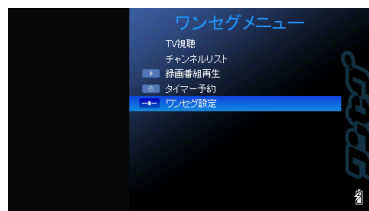
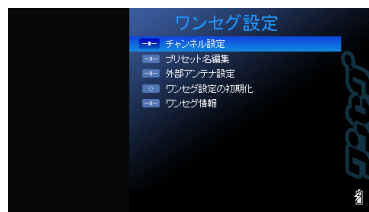
チャンネルを設定する

チャンネルはプリセットに設定できます。プリセットは5つあり、各24局まで追加できます。

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで、OKボタンを押す

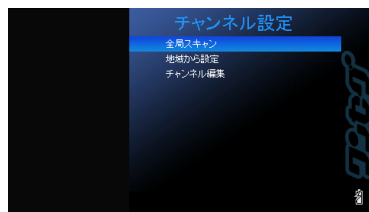
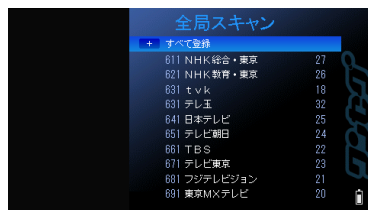
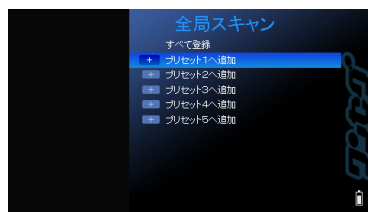
ワンセグメニューが表示されます。

初めて使う場合は、ワンセグボタンを押してもプリセット情報がないため、視聴画面にならず、ワンセグメニューが表示されます。

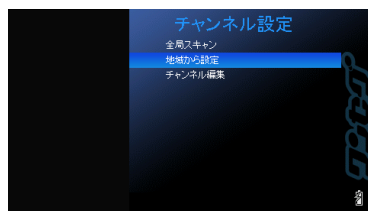
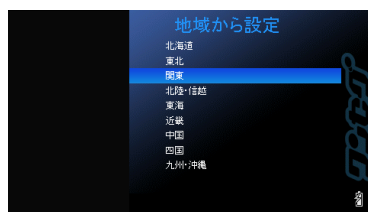
2 ［ワンセグ設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［チャンネル設定］を選んでOKボタンを押す

■現在の場所で受信できるすべての放送局をスキャンして設定する場合

4 ［全局スキャン］を選んでOKボタンを押す

全局スキャンを行い、受信できたチャンネルが表示されます。

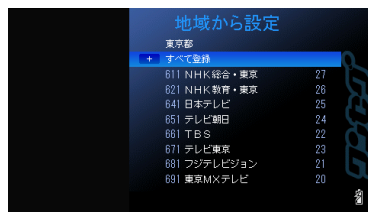
スキャンを中断する場合には、⮌バックボタンを押してください。中断するまで受信できたチャンネルが表示されます。

5 **［すべて登録］または登録したいチャンネルを選んで、OKボタンを押す**

6 **［プリセット1へ追加］から［プリセット5へ追加］のいずれかを選んで、OKボタンを押す**

選んだプリセットに追加されます。

■地域を選んで設定する場合

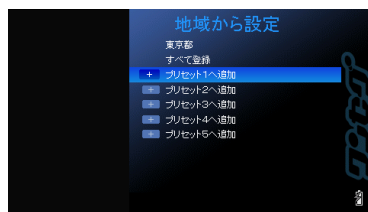
4 **［地域から設定］を選んでOKボタンを押す**

5 **ワンセグを受信する地域を選んで、OKボタンを押す**

6 **さらに、その中の都道府県を選んで、OKボタンを押す**

選んだ地域で受信できるチャンネルの一覧が表示されます。

7 ［すべて登録］または登録したいチャンネルを選んで、OKボタンを押す

地域から設定
東京都
すべて登録
611 NHK総合・東京 27
621 NHK教育・東京 26
641 日本テレビ 25
651 テレビ朝日 24
661 TBS 22
671 テレビ東京 23
681 フジテレビジョン 21
691 東京MXテレビ 20

8 ［プリセット1へ追加］から［プリセット5へ追加］のいずれかを選んで、OKボタンを押す

選んだプリセットに追加されます。
ワンセグメニューに戻るには、バックボタンを数回押すか、スタート画面から［ワンセグ］を選んでワンセグを起動し直します。

地域から設定
東京都
すべて登録
プリセット1へ追加
プリセット2へ追加
プリセット3へ追加
プリセット4へ追加
プリセット5へ追加

お知らせ

- ［地域から設定］で登録できるチャンネルは、2006年12月1日現在のデータです（当社調べ）。チャンネルデータは変わることもありますので、その場合は、「全局スキャン」で設定してください。
- ［地域から設定］で登録できる放送局の中には、まだ放送が実際に開始されていないものがあります。放送の開始時期などについては、「社団法人デジタル放送推進協会」のホームページ（http://www.dpa.or.jp/）などでご確認ください。
- プリセットにプリセット名を付けた場合（➔96ページ）は、［プリセット1へ追加］などとは表示されません。付けた名前で表示されます。例えば［プリセット1］を［お気に入り］にした場合は、［お気に入りへ追加］と表示されます。

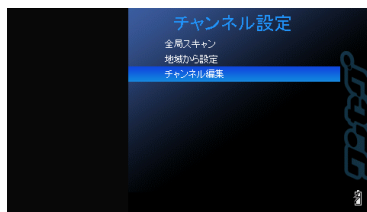
設定したチャンネルを他のプリセットに追加する

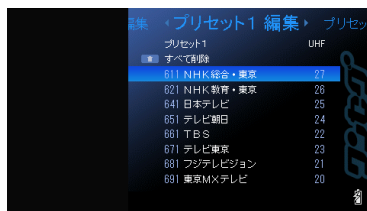
ここでは「プリセット1」に設定したチャンネルを、「プリセット2」に追加する方法を説明します。

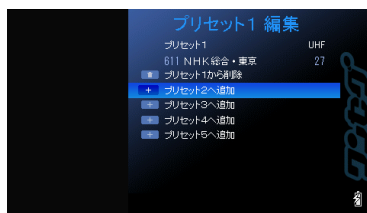
1 ワンセグメニューを表示させる

2 ［ワンセグ設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［チャンネル設定］を選んでOKボタンを押す

4 ［チャンネル編集］を選んでOKボタンを押す

5 左／右ボタンを押して［プリセット1編集］を選ぶ

6 他のプリセットに追加したいチャンネルを選んで、OKボタンを押す

7 ［プリセット2へ追加］を選んで、OKボタンを押す

選んだチャンネルがプリセット2に追加されます。

お知らせ

- プリセットにプリセット名を付けた場合（→96 ページ）は、［プリセット 1 編集］や［プリセット2へ追加］などとは表示されません。付けた名前で表示されます。

設定したチャンネルを削除する

ここでは「プリセット1」に設定したチャンネルを削除する方法を説明します。

1 ワンセグメニューを表示させる

2 ［ワンセグ設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［チャンネル設定］を選んでOKボタンを押す

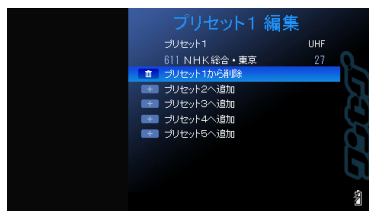
4 ［チャンネル編集］を選んでOKボタンを押す

5 左／右ボタンを押して［プリセット1編集］を選ぶ

6 削除したいチャンネルを選んで、OKボタンを押す

すべてのチャンネルを削除するには、［すべて削除］を選んで、OKボタンを押します。

7 ［プリセット1から削除］を選んでOKボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

8 ［はい］を選んでOKボタンを押す

選んだチャンネルがプリセット1から削除されます。

お知らせ

- プリセットにプリセット名を付けた場合（➔96 ページ）は、［プリセット 1 編集］や［プリセット1から削除］などとは表示されません。付けた名前で表示されます。

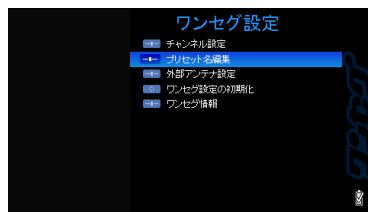
プリセットにプリセット名を付ける

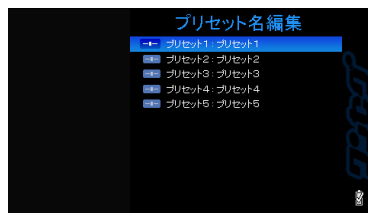
各プリセットに、自宅、勤務先、受信地域名などのプリセット名を選んで付けられます。

1 ワンセグメニューを表示させる

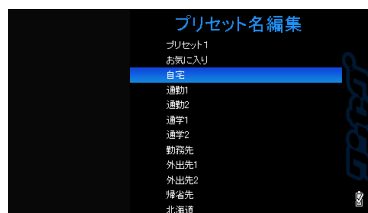
2 ［ワンセグ設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［プリセット名編集］を選んでOKボタンを押す

ワンセグ設定
チャンネル設定
プリセット名編集
外部アンテナ設定
ワンセグ設定の初期化
ワンセグ情報

4 編集したいプリセット番号を選んでOKボタンを押す

プリセット名編集
プリセット1：プリセット1
プリセット2：プリセット2
プリセット3：プリセット3
プリセット4：プリセット4
プリセット5：プリセット5

5 付けたいプリセット名を選んでOKボタンを押す

プリセットに、選んだ名前が登録されます。

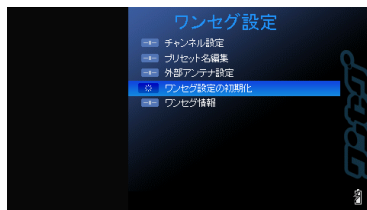
プリセット名編集
プリセット1
お気に入り
自宅
通勤1
通勤2
通学1
通学2
勤務先
外出先1
外出先2
帰省先
北海道

プリセット情報や他の設定を初期化する

1 ワンセグメニューを表示させる

2 [ワンセグ設定] を選んでOKボタンを押す

3 [ワンセグ設定の初期化] を選んでOKボタンを押す

「現在のワンセグ設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。よろしいですか？」の確認画面が表示されます。

ワンセグ設定
チャンネル設定
プリセット名編集
外部アンテナ設定
ワンセグ設定の初期化
ワンセグ情報

4 [はい] を選んでOKボタンを押す

お知らせ

- プリセット情報だけでなく、前回視聴チャンネル（➔98ページ）、音多切換（➔103ページ）、表示切換（➔105ページ）などワンセグのすべての設定が初期値に戻ります。タイマー予約も消えます。録画した番組は消えません。

外部アンテナの設定を変更する

本機は、別売の外部アンテナ接続ケーブルを使って、外部アンテナ（地上デジタル放送のアンテナ）に接続することができます。本機の拡張コネクターにケーブルを接続すると、自動的に外部アンテナの使用に切り換わり、拡張コネクターからケーブルを取りはずすと、自動的に外部アンテナの使用をやめます。

常に「外部アンテナを使用する」または「外部アンテナを使用しない」にしたい場合は、ワンセグメニューから、[ワンセグ設定] → [外部アンテナ設定] で設定を変更できます。

お知らせ

- 「自動切換をする」の設定の場合、外部アンテナを使用しないときは接続ケーブルをはずしてください。本機にケーブルが接続されていると、搭載アンテナが使用できません。

ワンセグのテレビ番組を見る

先にチャンネルを設定してください。（➔91ページ）

前回視聴したチャンネルのテレビ番組を見る

1 ワンセグボタンを押す
または、スタート画面から［ワンセグ］を選んでOKボタンを押し、ワンセグメニューから［ＴＶ視聴］を選ぶ

前回視聴したチャンネルの放送中の番組が表示されます。
前回視聴したチャンネルがない場合は、プリセット1の最初のチャンネルのテレビ番組が表示されます。
［ＴＶ視聴］を選んだとき、プリセット情報がない場合はチャンネル設定画面が表示されます。

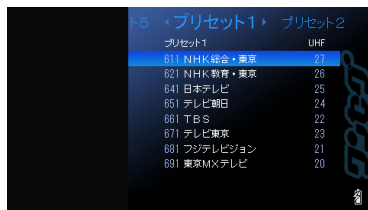
チャンネルを選んでテレビ番組を見る

1 視聴画面で⮌バックボタンを押す
または、ワンセグメニューから［チャンネルリスト］を選んで、OKボタンを押す

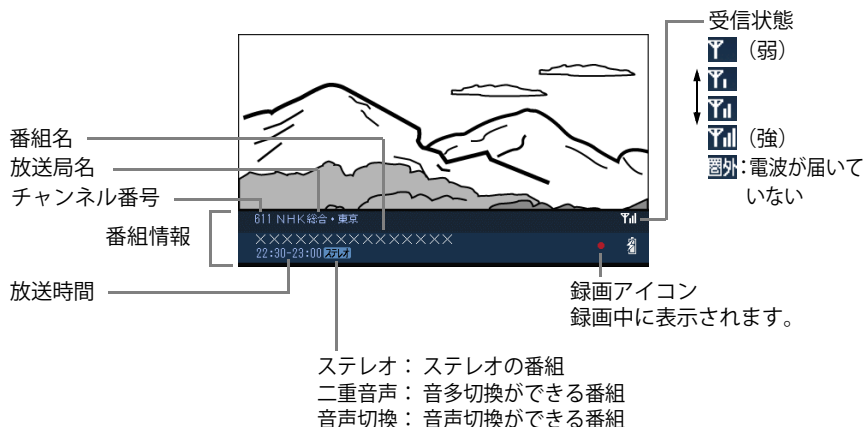
チャンネルリストが表示されます。

2 左／右ボタンを押して、選局したいチャンネルがあるプリセットを選ぶ

3 チャンネルを選んでOKボタンを押す

選んだチャンネルの放送中の番組が表示されます。
視聴中に、チャンネル（︿／﹀）ボタンを押すと、前後のチャンネルに切り換えることができます。
▶▶|スキップボタンまたは|◀◀スキップボタンを押してもチャンネルを切り換えできます。（➔101ページ）

お知らせ

- チャンネルを切り換えたとき、画面が表示されるまで少し時間がかかります。
- 電波状態によって、映像や音声が途切れる場合があります。
- ワンセグ視聴中に電源を切った場合、再度電源を入れてから視聴できるようになるまでに電波状況によっては本体の立ち上げ時間を含めて10秒以上かかることがあります。

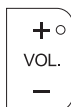
視聴画面の表示について

DISPLAYボタンを押すと番組情報（チャンネル番号・放送局名、番組名、放送時間）やアイコンが表示されます。もう一度DISPLAYボタンを押すと、表示が消えます。他の画面に切り換えた場合なども表示は消えます。字幕表示や拡大表示にもできます。「表示を切り換える」（➔105ページ）をご覧ください。

お知らせ

- 番組情報は、チャンネルを切り換えたときも約4秒間表示されます。
- 番組によっては、表示される画面の大きさが変わります。4:3 の映像のときは、左右が黒くなります。
- DISPLAYボタンを1秒以上長く押すとバックライトを消灯できます。消灯時は、何かボタンを押すと点灯し、その操作を受け付けます。

番組視聴中にできること

音量を調整する

+ VOL. −

VOL(+)ボタンまたはVOL(-)ボタンを押す

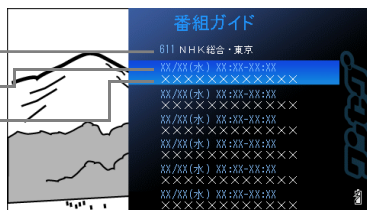
音量表示が約1秒間表示され、押すたびに音量が変わります。

選択中のチャンネルの電子番組ガイドを表示する

OKボタンを押す

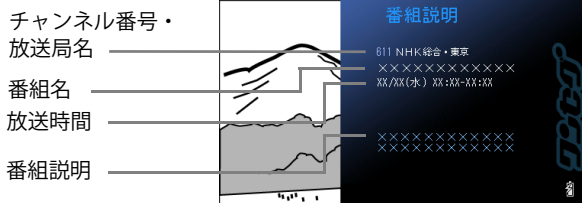
番組ガイド画面が表示されます。

チャンネル番号・放送局名
放送時間
番組名

番組ガイド
611 NHK総合・東京
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
××××××××××××

番組ガイドでは、選択しているチャンネルの番組表が表示されます。
番組ガイドに表示される番組数は、放送局が出す情報によります。
バックボタンを押すと、視聴画面に戻ります。
チャンネル（∧／∨）ボタンを押して、チャンネルを切り換えできます。

視聴中の番組の説明を表示する

番組ガイドから番組を選んで、OKボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

番組説明では、視聴中の番組の放送局からの簡単な説明が表示されます。

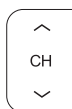
バックボタンを押すと、番組ガイド画面に戻ります。

OKボタンを押すとタイマー予約画面が表示され、タイマー予約ができます。(→110ページ)

お知らせ

- 番組説明がない番組の場合は、番組説明は表示されません。

前後のチャンネルに切り換える

CH

チャンネル（︿／﹀）ボタンを押す
または
▶▶I スキップボタンまたは I◀◀ スキップボタンを押す

お知らせ

- 以下の手順を行っても、チャンネルを切り換えることができます。
  1 バックボタンを押す
  2 チャンネルリスト画面でチャンネルを選んで、OKボタンを押す
- 番組ガイド画面が表示されているときも、チャンネルを切り換えることができます。番組説明画面が表示されているときはチャンネルを切り換えることはできません。

放送中の画像を止める

►II 再生／一時停止ボタンを押す

押したところで静止画になります。
静止画の表示中は、画面右上部に「静止中」と表示されます。
もう一度 ►II 再生／一時停止ボタンを押すと放送中の画面に戻ります。

お知らせ

- 音声は止まりません。
- バックボタンを押したり、チャンネル（∧／∨）ボタンを押したり、OK ボタンを押したりした場合は、本機能は解除され、操作した画面に切り換わります。

クイックメニューを表示する

ワンセグボタンを押す

クイックメニューからは、以下の設定が行えます。

［録画開始］：視聴中の番組を録画します。（→108ページ）

［タイマー予約］：予約して番組の録画や視聴をします。（→110ページ）

［音声設定］：音多切換と音声切換ができます。

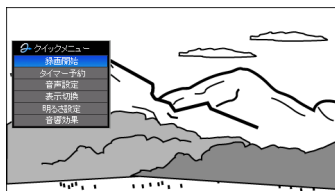
［音多切換］：主音声と副音声を切り換えます。（→103ページ）

［音声切換］：第一音声と第二音声を切り換えます。（→104ページ）

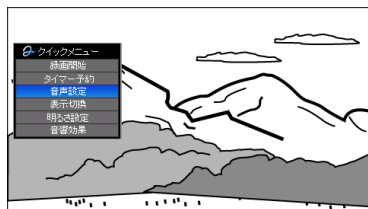
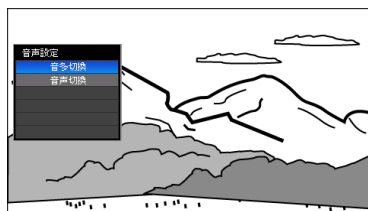
［表示切換］：字幕の表示、拡大表示を切り換えます。（→105 ページ）

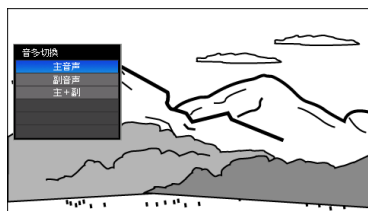
［明るさ設定］：画面の明るさを切り換えます。（→106ページ）

［音響効果］：サラウンドなどの音響効果を切り換えます。（→107ページ）

もう一度ワンセグボタンを押すとクイックメニューは消えます。

主音声／副音声を切り換える

1 ワンセグボタンを押す

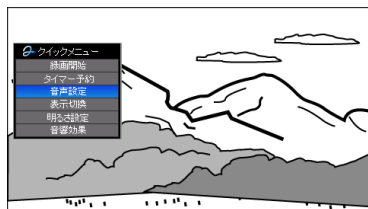
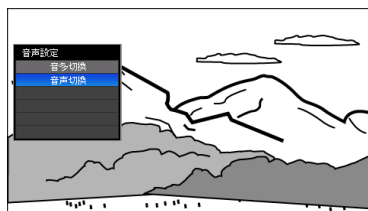
2 ［音声設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［音多切換］を選んでOKボタンを押す

4 ［主音声］／［副音声］／［主+副］から選んで、OKボタンを押す

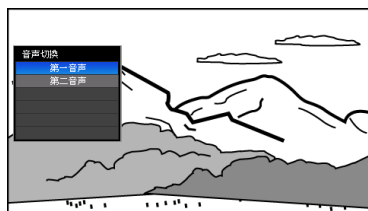
選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

お知らせ

- 音声多重でない番組では、切り換えても音声は変わりません。

第一音声／第二音声を切り換える

1 ワンセグボタンを押す

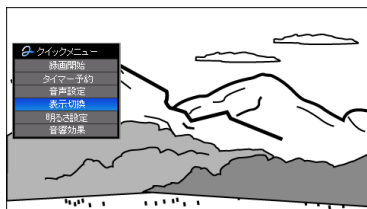
2 ［音声設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［音声切換］を選んでOKボタンを押す

4 ［第一音声］／［第二音声］から選んで、OKボタンを押す

選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

お知らせ

● 第二音声がない番組では、メニューに［第二音声］は表示されません。

表示を切り換える

1 ワンセグボタンを押す

2 ［表示切換］を選んでOKボタンを押す

3 切り換えたい表示を選んでOKボタンを押す

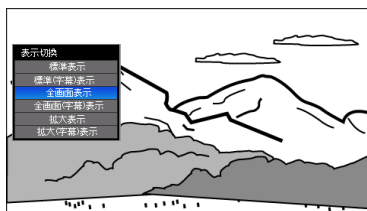
標準表示：標準の表示です。（字幕は表示されません。）

標準（字幕）表示：標準の表示です。（字幕も表示します。）

全画面表示：画面いっぱいに拡大表示します。

全画面（字幕）表示：画面いっぱいに拡大表示します。（字幕も表示します。）

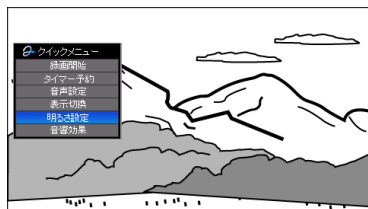
拡大表示：画像の中央を拡大表示します。（字幕は表示されません。）

拡大（字幕）表示：画像の中央を拡大表示します。（字幕も表示します。）

お知らせ

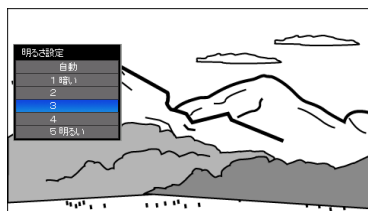
- 字幕のサービスのない番組では、字幕は表示されません。
- 番組の画像によっては（320×240の画像の場合）、［全画面表示］や［拡大表示］を選んでも拡大表示にはなりません。
- DISPLAYボタンを押すと番組情報などを表示できます。（➔99ページ）

画面の明るさを切り換える

1 **ワンセグボタンを押す**

2 **［明るさ設定］を選んでOKボタンを押す**

3 **設定したい明るさを選んで、OKボタンを押す**

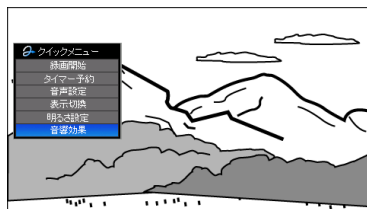
選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

［自動］では、周囲の明るさに応じて明るさが変わります。

お知らせ

- この明るさ設定は、スタート画面→［設定］→［画面］→［明るさ］の設定（➔126ページ）と連動しています。
- 画面を明るくするほど電池の消耗が増えるため、連続視聴時間が短くなります。

音響効果を切り換える

1 ワンセグボタンを押す

2 ［音響効果］を選んでOKボタンを押す

3 設定したい音響効果を選んで、OKボタンを押す

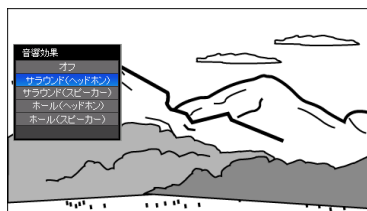
選んだ設定に切り換わり、クイックメニューが消えます。

オフ：音響効果は働きません。

サラウンド（ヘッドホン）：サラウンド効果（音の広がり感、音の臨場感）が働きます。（ヘッドホン向き）

サラウンド（スピーカー）：サラウンド効果（音の広がり感、音の臨場感）が働きます。（スピーカー向き）

ホール（ヘッドホン）：ホールに居るような音響効果が働きます。（ヘッドホン向き）

ホール（スピーカー）：ホールに居るような音響効果が働きます。（スピーカー向き）

お知らせ

- ワンセグの視聴、再生のときだけに効果があります。

番組を録画する

1 番組視聴中に、ワンセグボタンを押す

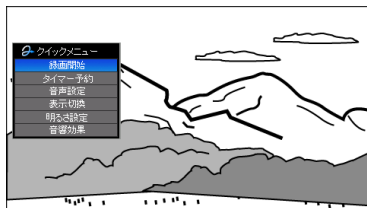
2 ［録画開始］を選んでOKボタンを押す

現在視聴している番組の録画が始まります。

録画中は、情報表示部に録画中アイコン●が表示されます。

611 NHK総合・東京
××××××××××××××
22:30-23:00 ステレオ

録画中アイコン

クイックメニュー
録画開始
タイマー予約
音声設定
表示切換
明るさ設定
音響効果

録画を停止するには、ワンセグボタンを押し、［録画停止］を選んでOKボタンを押します。

録画中にバックボタンを押すと、番組の画像と音声を消したり出したりできます。

録画中に ►II 再生／一時停止ボタンを押すと、画面を静止／解除できます。

お願い

- 内蔵電池が十分に充電されていないと、正常に録画できないことがあります。録画するときはできるだけACアダプターを接続してください。

お知らせ

- 録画中は、スタートボタン、電源スイッチは効きません。
- 録画中は、チャンネルを切り換えられません。
- 録画コンテンツは、番組単位で分割されます。
- 番組の切り換わり前後では［録画停止］操作はできません。
- 番組の最後の数秒間は録画されない場合があります。
- 著作権保護のため、コピーが禁止されている番組は、録画をすることはできません。一世代のみ録画が許された番組（コピーワンス）は、録画した番組をさらにコピーすることはできません。（➔117ページ）
- 録画できる番組数は400までです。
- 連続の録画時間は4時間までです。

- 録画できる時間は、gigabeatの空き容量によって変わります。空き容量 1 GBあたり、約5.3時間録画できます。（ビットレートが416kbpsの場合。保証する時間ではありません。）
- 番組の開始直前に録画開始した場合や番組の終了直後に録画停止した場合は、録画した番組の前後に開始時刻と終了時刻が同一の中身のない録画番組ができる場合があります。これらは録画番組の一覧から削除することをお勧めします。

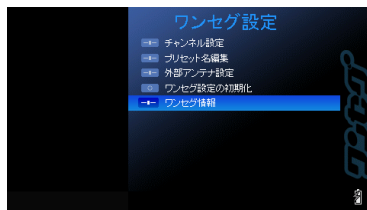
録画の条件について

- 受信状態は天候や周りの状況により変化します。録画を行うときは、安定して受信できることを確認してから行ってください。受信状態が悪く、受信できない場合は、録画できません。
- 途中で受信できなくなった時間があった場合、受信できなかった部分の録画は保存されません。
- 空き容量が約1GB以上ないと録画できません。録画中でもその容量を下回るとメッセージが表示され自動的に録画が中止されます。
- 電池残量が少ないと録画できません。電池残量が少なくなるとメッセージが表示され自動的に録画が中止されます。

HDDの空き容量、録画数を表示するには

1 ワンセグメニューから、［ワンセグ設定］を選ぶ

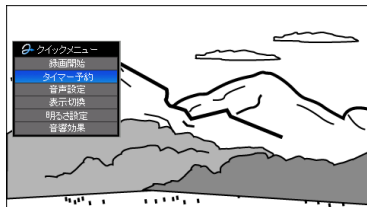
2 ワンセグ設定から、［ワンセグ情報］を選ぶ

HDDの空き容量と録画数が表示されます。

タイマー予約して番組を録画する／視聴する

1 番組視聴中に、ワンセグボタンを押す

2 ［タイマー予約］を選んでOKボタンを押す

予約リスト画面が表示されます。

クイックメニューからでなく、ワンセグメニューから［タイマー予約］を選んで、OKボタンを押しても、予約リスト画面が表示できます。

3 ［新規予約］を選んでOKボタンを押す

タイマー予約画面が表示されます。

4 チャンネル、日付、開始時刻、終了時刻、モードを入力する

左／右ボタンを押すと、カーソルが項目を移動します。各項目で、上／下ボタンを押して、数値を選んでください。

「分」の位置で、上／下ボタンを押すと、1分単位で変更できますが、上／下ボタンを押し続けると、15分単位で変更できます。

設定項目	内容
チャンネル	予約したいチャンネルを選択します。
日付	予約したい日付を選択します。 上側：1週間先まで選択できます。 下側：「毎日曜日」「毎月曜日」・・・「毎土曜日」「月ー木曜日」「月ー金曜日」「月ー土曜日」「毎日」が選択できます。
開始	開始時刻を設定します。「時」と「分」を設定してください。
終了	終了時刻を設定します。「時」と「分」を設定してください。
モード	録画＋視聴：予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になり、録画します。 録画：予約時間に予約したチャンネルを録画します。視聴状態にはなりません。（番組の画像や音声は出ません。） 視聴：予約時間に予約したチャンネルの視聴状態になります。録画はされません。

タイマー予約は最長4時間まで設定することができます。

録画時間が2分以上ないと設定できません。

開始時刻には、現在時刻が表示されます。設定中は、開始時刻は更新されないため、開始時刻と終了時刻の間が2分以上あっても、実際の現在時刻と終了時刻の間が2分以上ない場合は設定できません。

5 OKボタンを押す

OKボタンを押すと、予約が設定され、予約リスト画面に戻ります。

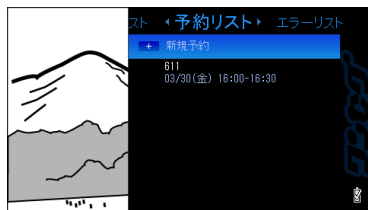
予約は16件までできます。

開始時刻が現在時刻を過ぎていた場合は、すぐに実行を開始します。

（予約の実行について）

電源が切れていても、はいっていても、または音楽やビデオの再生中など他の機能を使用しているときでも、タイマー予約は自動的に実行できます。電源を切ってあっても時間になれば自動的に電源がはいります。

開始時刻の約40秒前になると、「まもなくタイマー予約で設定した時間です。現在の処理を終了して予約を実行しますか？」の確認メッセージが表示されます。

予約を実行しない場合は［いいえ］を選んでください。［はい］を選ぶ、または何も選ばないと、予約実行の準備状態になり、何も操作を受け付けません。他の機能を使用していたときは、ワンセグ機能に切り換わって準備状態になります。

そして、開始時刻になると予約が実行され、終了時刻になると予約が終了し、電源が切れます。

お願い

- 予約録画を実行するには、電池の残量不足で録画が実行できないことがないようにACアダプターを接続しておくことをお勧めします。
- 予約録画の実行時、受信できなくなると録画できません。実行する前にアンテナの向きを変えたり、移動したりすることによって受信できなくならないように注意してください。
- 「録画の条件について」（➔109ページ）もご覧ください。
- タイマー予約を実行する場合は、付属のUSB変換ケーブルを接続しないでください。USB変換ケーブルが接続されているだけでタイマー予約は実行されません。
- リセット（➔144ページ）を行うと本機のワンセグ用の内蔵タイマー（時計）がリセットされるため、タイマー予約は実行できません。タイマー予約を実行するには、もう一度ワンセグの視聴を行ってください。ワンセグの視聴を行うと内蔵タイマーが設定されます。

お知らせ

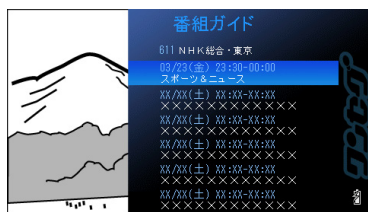
- 実行時間が重なる予約はできません。前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じ場合は、前の予約の最後の10秒程度は記録されません。
- 前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が 2 分以内の場合は、前の予約が終わっても電源が切れません。
- 予約［録画＋視聴］の実行時は、クイックメニューから［録画停止］を選ぶと録画を停止し、タイマー動作が解除されます。
- 予約［録画＋視聴］の実行中に⮌バックボタンを押すと、予約［録画］の実行に変わり、番組の画像と音声が消えます。
- 予約［録画］の実行時は、⮌バックボタンを押すと、予約［録画＋視聴］の実行に変わり、番組の画像と音声が出力されます。
- 予約の実行中は、スタートボタン、電源スイッチは効きません。
- 録画中は、チャンネルを切り換えられません。
- 予約［録画＋視聴］中に ►II 再生／一時停止ボタンを押すと、画面を静止／解除できます。
- 予約［視聴］の実行時は、チャンネル切り換え、ワンセグボタンなど、VOL（＋/－）ボタン以外のボタンを押した場合は、タイマー動作が解除され、終了時間になっても電源は切れません。
- パソコンやデジタルカメラとUSB接続中のときは、タイマー予約は実行されません。

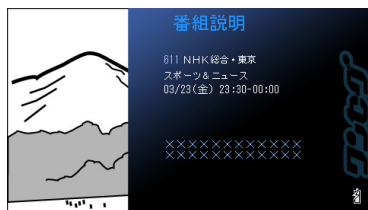
番組説明画面から予約する

1 番組視聴中にOKボタンを押す

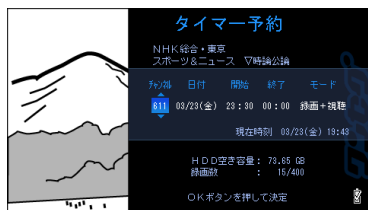
番組ガイド画面が表示されます。

2 録画したい番組を選んでOKボタンを押す

番組説明画面が表示されます。

3 OKボタンを押す

タイマー予約画面が表示されます。

4 OKボタンを押す

OKボタンを押すと、予約が設定され、予約リスト画面が表示されます。

バックボタンを押すと、番組説明画面に戻ります。

お知らせ

- 予約した番組の放送時間が変更になっても、予約時間は自動的に変わりません。
- 予約時間を変更しても、予約の番組名表示は変わりません。

タイマー予約を変更する

1 予約リスト画面で、変更したい予約を選ぶ

2 OKボタンを押す

タイマー予約画面が表示されます。

3 予約内容を変更し、OKボタンを押す

予約リスト画面に戻ります。

タイマー予約を取り消す

1 予約リスト画面で、取り消したい予約を選ぶ

2 ワンセグボタンを押す

3 ［1件削除］を選んでOKボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

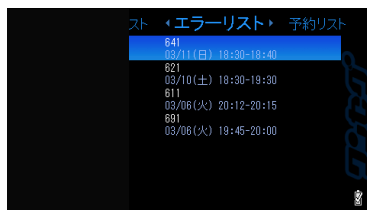
4 ［はい］を選んでOKボタンを押す

予約実行のエラーリストを見る

1 予約リスト画面で、左／右ボタンを押して、［エラーリスト］を選ぶ

スト ◂エラーリスト▸ 予約リスト
641
03/11(日) 18:30-18:40
621
03/10(土) 18:30-19:30
611
03/06(火) 20:12-20:15
691
03/06(火) 19:45-20:00

予約録画ができなかった最新の16件分までのエラーリストが表示されます。
予約視聴ができなかった場合は、エラーリストに表示されません。
たとえば以下の場合には、録画されず、エラーリストに表示されます。

- 電池残量がない／BATTERYスイッチがOFF（ACアダプターの接続なしの場合）
- HDDの空き容量がない
- 録画数がいっぱい（400件になった）
- プリセットと異なる放送局を受信した
- コピー禁止の番組を録画しようとした
- 受信できなかった（圏外）

録画した番組を再生する

1 スタート画面から［ワンセグ］を選んで、OKボタンを押すまたは、ワンセグボタンを押して視聴画面を表示させ、バックボタンを2回押す

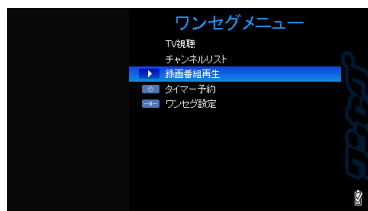
ワンセグメニューが表示されます。

2 ［録画番組再生］を選んで、OKボタンを押す

録画番組の一覧画面が表示されます。

一覧画面は、左／右ボタンを押して、日付順、番組名順、チャンネル順に変更できます。

録画番組数が多いと、録画番組の一覧画面の表示に時間がかかります。

ワンセグメニュー
TV視聴
チャンネルリスト
録画番組再生
タイマー予約
ワンセグ設定

3 再生したい番組を選んで、OKボタンを押す

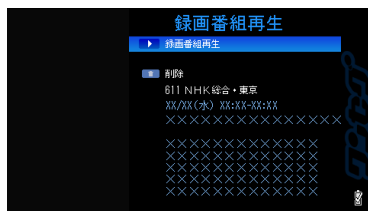
録画番組の詳細画面が表示されます。

日付順　番組名順　チャンネ
611××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
621××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
621××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
641××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
611××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
611××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
611××××××××××××××
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX

4 ［録画番組再生］を選んでOKボタンを押す

再生が始まります。

途中まで再生した録画番組の場合は、［録画番組再生］でなく、［再開］または［最初から再生］を選びます。

録画番組再生
録画番組再生
削除
611 NHK総合・東京
XX/XX(水) XX:XX-XX:XX
××××××××××××××
×××××××××××××
×××××××××××××
×××××××××××××
×××××××××××××
×××××××××××××

お知らせ

- 停止するには►II再生／一時停止ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。
- VOL(+)ボタン／VOL(-)ボタンで音量を調節できます。
- 番組再生中に►►I スキップボタンを押すと約30秒先にスキップします。
I◄◄スキップボタンを押すと、約10秒前にスキップします。押し続けると早送り／早戻しします。
- DISPLAY ボタンを押すと、番組情報などを表示できます。もう一度押すと消えます。
- DISPLAYボタンを1秒以上長く押すと、バックライトが消灯します。
- 再生中にワンセグボタンを押すと、音声設定／表示切換／明るさ設定／音響効果が行えます。
- 録画した番組は本機だけで再生することができます。パソコンで再生することもパソコンに転送することもできません。
- 録画した番組は、［マイテレビ］や［マイビデオ］で再生できません。
- 録画した番組（コピーワンス）（➔108ページ）をV-OUTジャックから出力して（➔123ページ）、録画することはできません。
- ワンセグの視聴中や録画中にシステムの保護のため再起動することがまれにあります。このような場合や不用意な操作によるリセット等により正常に録画ができなかった場合は、録画番組の一覧に表示されていても再生できないことがあります。再起動やリセットが行われると、録画は終了し、継続されません。録画番組の終了時間表示が「**:**」と表示されている場合は、正常に録画できていません。再生できますが、早送り、早戻し、スキップなどができない場合があります。

早見再生

通常の約1.3倍の速度で音声つきで再生できます。

1 番組再生中に ►II 再生ボタンを1秒以上長く押す

早見再生になります。
早見再生中は、画面にアイコン ►x1.3 が表示されます。

お知らせ

- 早見再生中にOKボタンまたは ►II 再生／一時停止ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。
- ワイヤードリモコン（別売）の ►II 再生ボタンを2秒以上長く押した場合は、早見再生にならず電源が切れます。（➔41ページ）
- ►►I スキップ／I◄◄スキップボタンを押すと、スキップし、早見再生は解除されます。

録画した番組を削除する

録画番組の一覧画面で削除する

1 録画番組の一覧画面で、ワンセグボタンを押して、クイックメニューを表示させる

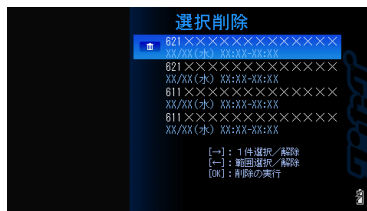
1件だけ削除する場合は、削除したい番組を選んでからワンセグボタンを押してください。

2 ［1件削除］、［選択削除］、［全件削除］のいずれかを選んでOKボタンを押す

（［1件削除］または［全件削除］を選んだ場合）
削除の確認画面が表示されます。

（［選択削除］を選んだ場合）

1 **削除したい最初の番組を選んで、右ボタンを押す**

選択した番組が削除対象になります。
もう一度右ボタンを押すと削除対象から解除できます。

2 **下ボタンを押して、削除したい範囲の最後の番組を選び、左ボタンを押す**

選択した範囲の番組すべてが削除対象になります。
もう一度左ボタンを押すと選択範囲すべて解除できます。

3 **OKボタンを押す**

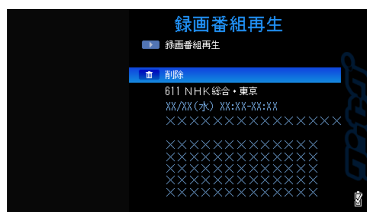
削除の確認画面が表示されます。

3 ［はい］を選んでOKボタンを押す

選んだ録画番組が削除されます。

録画番組の詳細画面で削除する

1 録画番組の詳細画面で［削除］を選んで、OKボタンを押す

削除の確認画面が表示されます。

2 ［はい］を選んでOKボタンを押す

選んだ番組が削除されます。

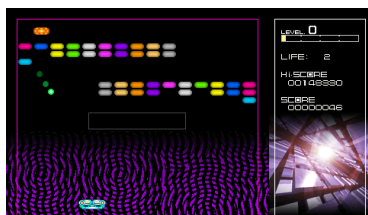
ゲームを楽しむ

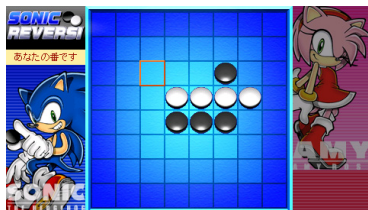
以下のゲームが楽しめます。

ぷよぷよフィーバー

ぷよぷよとは、画面上から降って来るぷよを4つ組み合わせて消していく、落ち物パズルゲームです。
最新シリーズぷよぷよフィーバーは、対戦あり、連続で消す連鎖の爽快感あり、可愛いキャラクター達が多数登場する新世代パズルゲームです。

SEGA BLOCKS

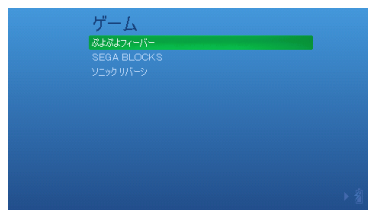
SEGA BLOCKSは定番ゲーム“ブロック崩し”をベースとした簡単なルールで手軽に遊べるゲームです。
こだわりのグラフィックとサウンド、全300ステージにも及ぶボリューム、コア破壊、ボムシステムによる爽快感をお楽しみいただけます。

ソニック リバーシ

テーブルゲームの大御所「リバーシ」でソニック達が熱き戦いを繰り広げます。
徐々に上がっていく難易度、状況によって交わされるキャラクター達の会話がゲームを盛り上げます。
友達と二人で対戦プレイすることも可能です。

ゲームを起動する

1 スタート画面から［ゲーム］を選んで、OKボタンを押す

ゲームの選択メニューが表示されます。

2 遊びたいゲームを選んで、OKボタンを押す

ゲームのタイトルが表示されます。さらに、OKボタンを押すとゲームがスタートします。

遊びかたと使用ボタンについて

以下のボタンを使用します。ボタンを押すと、以下のように動きます。

（ぷよぷよフィーバー）

遊びかたは、ゲーム内の［おぷしょん］の［ルール説明］をご覧ください。

ボタン		動作
上／下／左／右ボタン	：	カーソルの移動
	：	ぷよの移動
OKボタン	：	決定
	：	ぷよ右回転
⏮スキップボタン	：	戻る
	：	プレイ中➔休憩
	：	ストーリー ➔スキップ

(SEGA BLOCKS)

遊びかたは、ゲーム内の［HOW TO PLAY］をご覧ください、

上／下／左／右ボタン	：カーソルの移動
	：ラケットの移動
OKボタン	：決定
	：ラケットのフリッパーがスイングする
⏮スキップボタン	：戻る
	：プレイ中➔ボム（レベルが溜まっているとき）
	：休憩中➔中断
►II 再生／一時停止ボタン	：プレイ中➔休憩
	：ゲームオーバー ➔コンティニュー

GAME STAGEを進めることで、［EXTRA］を選んで、ラケットを変更できます。100ステージクリアすると、クラシックステージをプレイできるようになります。

(ソニック リバーシ)

上／下／左／右ボタン	：カーソルの移動
OKボタン	：決定
	：石を置く
⏮スキップボタン	：戻る

お知らせ

- gigabeatに、搭載ゲーム以外のゲームソフトをインストールすることはできません。

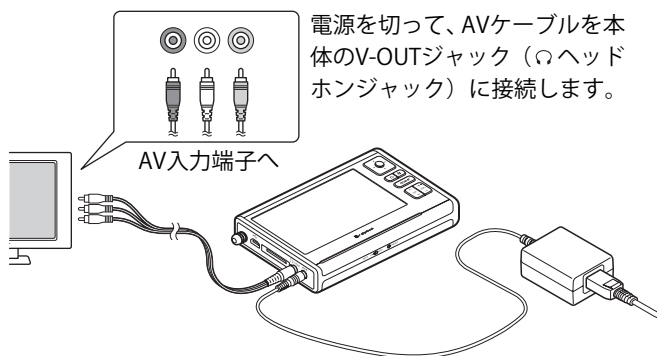
テレビ画面で見る

gigabeat に保存されている動画（ビデオなど）、画像を、テレビ画面で見ることができます。ワンセグの受信、録画映像も見ることができます。
gigabeat をテレビに接続するために、次のものを確認、準備します。

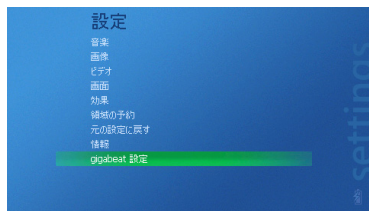
- テレビ（オーディオ入力端子、ビデオ入力端子）
- AVケーブル

1 付属のAVケーブルを使用して、gigabeat をテレビに接続する

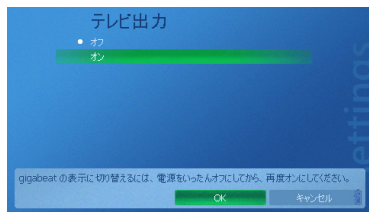
電源を切って、AVケーブルを本体のV-OUTジャック（🎧ヘッドホンジャック）に接続します。

AV入力端子へ

2 gigabeatの電源を入れ、スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

3 ［gigabeat設定］を選んでOKボタンを押す

設定
音楽
画像
ビデオ
画面
効果
領域の予約
元の設定に戻す
情報
gigabeat 設定
settings

4 ［テレビ出力］を選んでOKボタンを押す

5 ［オン］を選んでOKボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

6 ［OK］を選んでOKボタンを押す

テレビ画面に映像が再生されます。

お願い

- テレビ出力中は電池の消耗が大きいため、ACアダプターを必ず使用してください。
- 本体の電源がはいっている状態で、AV ケーブルを抜き差ししないでください。誤動作することがあります。

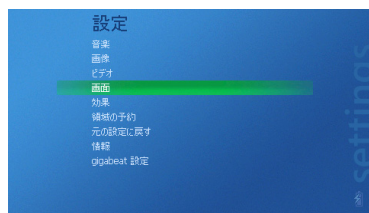
お知らせ

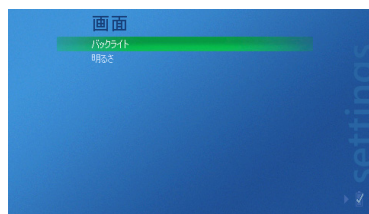
- テレビ出力時は、gigabeat の画面には何も表示されません。
- gigabeat の電源をいったんオフにしてその後オンにすると、gigabeat の画面への表示に戻ります。
- ヘッドホンジャックからAVケーブルが抜けたとき、消音（ミュート）状態にできます。（➔131ページ）
- ワンセグで録画した番組（コピーワンス）（➔108ページ）を出力して、録画することはできません。
- 接続したテレビには、gigabeatの液晶画面に表示していた画面すべては表示されません。画面の両端などが表示されません。テレビによっても変わります。
- 映像が縦に縮んで表示される場合は、テレビ側の画面モードの設定を「ズーム」などに切り換えると正しく表示される場合があります。
- NTSC方式のテレビ（通常、日本で使用されているテレビ）に対応しています。PAL方式などのテレビには対応していません。

gigabeatの表示を変える

バックライトオフの時間を設定する

何も操作しない状態のときに、自動的に画面のバックライトが何秒後に消えるかを設定します。
バックライトを消した方が電池の消耗が小さいため、音楽の連続再生時間などが長くなります。

1 **スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す**

2 **［画面］を選んでOKボタンを押す**

3 **［バックライト］を選んでOKボタンを押す**

4 **何も操作しない状態になってからバックライトが消えるまでの時間を選んで、OKボタンを押す**

［1秒］、［5秒］、［15秒］、［1分］、［常にオン］から選べます。

お知らせ

- テレビ番組、ビデオ、スライドショーの再生中、ワンセグの動作中、バックライトは常にオンになります。ただしその場合でも、DISPLAYボタンを1秒以上長く押すと、バックライトを消灯できます。

- ACアダプター接続していない場合は、バックライトを［常にオン］に設定していても、何も操作しないと電池消耗を軽減するために約10分後に電源は切れます。（音楽の再生中、ワンセグの動作中、USB接続中を除く。）
- バックライトオフのときに本体のボタンを押すと、画面が点灯し、その操作を受け付けます。

明るさを変える

gigabeat の画面全体の明るさを切り換えることができます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［画面］を選んでOKボタンを押す

3 ［明るさ］を選んでOKボタンを押す

画面
バックライト
明るさ
settings

4 設定したい明るさを選んで、OKボタンを押す

［自動］、［1 暗い］、［2］、［3］、［4］、［5 明るい］から選べます。

上／下ボタンを押して切り換えると、その明るさを確認することができます。

［自動］では、周囲の明るさに応じて明るさが変わります。

明るさ
自動
1 暗い
2
3
4
5 明るい
settings

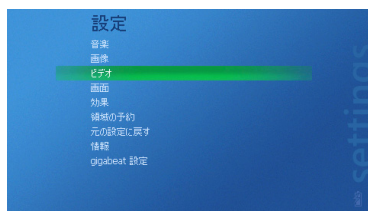
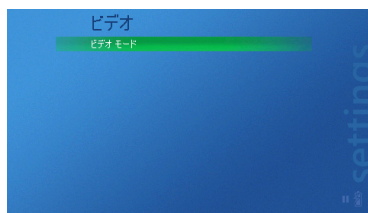
お知らせ

- この設定は、ワンセグの「明るさ設定」（➔106ページ）と連動しています。画面を明るくするほど電池の消耗が増えるため、連続再生時間が短くなります。
- 明るさを検知するセンサーは、スピーカー部にあります。スピーカーをふさがないでください。

ビデオの再生画面の大きさを指定する

マイビデオやマイテレビの再生画面の画面サイズを設定できます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［ビデオ］を選んでOKボタンを押す

3 ［ビデオモード］を選んでOKボタンを押す

4 設定したい項目を選んで、OKボタンを押す

［自動検出］：通常はこの設定にしてください。自動的に画面サイズを切り換えます。

［標準］　　：そのままの画面サイズにします。

［ワイド］　：横幅にあわせて拡大表示します。（4：3の映像の場合、上下がカットされます。）

［全画面］　：全画面に表示します。（4：3の映像の場合、横に引き伸ばされて表示されます。）

効果をつける

gigabeatの操作で画面を移動するときに、フェード、スライド、ズームといった効果をつけることができます。(メニュー画面で、各項目を選んだときのズームインまたはズームアウト効果、メニュー画面から音楽の再生中画面にしたときのフェードアウト/イン効果、音楽の再生中画面で左/右ボタンを押して別の再生中画面にしたときのスライド効果などがあります。)

1 スタート画面から[設定]を選んで、OKボタンを押す

2 [効果]を選んでOKボタンを押す

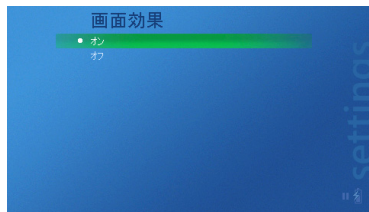
設定
音楽
画像
ビデオ
画面
効果
領域の予約
元の設定に戻す
情報
gigabeat 設定
settings

3 [画面効果]を選んでOKボタンを押す

効果
画面効果
サウンド
スクロール速度
settings

4 [オン]を選んでOKボタンを押す

効果の設定が有効になります。

画面効果
オン
オフ
settings

操作設定を変える

操作音をつける

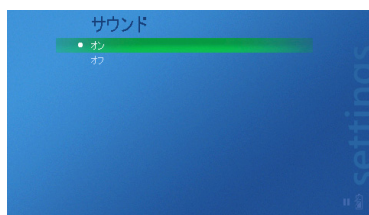
gigabeat を操作するときに、操作音を出すことができます。
ワンセグの操作時は、本設定のオン／オフに関わらず操作音は出ません。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［効果］を選んでOKボタンを押す

3 ［サウンド］を選んでOKボタンを押す

4 ［オン］を選んでOKボタンを押す

操作音を消したい場合は、［オフ］を選んでOKボタンを押します。

スクロールの速度を変える

gigabeat を操作するときの、動作速度を変えることができます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［効果］を選んでOKボタンを押す

3 ［スクロール速度］を選んでOKボタンを押す

4 ［低速］、［標準］、または［高速］から選んで、OKボタンを押す

メニューや項目を選ぶときの動作速度が設定されます。

ヘッドホンが抜けたときに消音する

誤ってヘッドホンが抜けたとき、スピーカーから音声が出力されないようにできます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［gigabeat設定］を選んでOKボタンを押す

3 ［スピーカー］を選んでOKボタンを押す

4 ［ヘッドホンが抜けたとき、消音する］を選んでOKボタンを押す

ヘッドホンが抜けたとき、スピーカから急に大きい音が出ないように消音（ミュート）状態になります。ヘッドホンを差すと、消音（ミュート）は解除されます。

VOL (＋) ボタンまたはVOL (－) ボタンを押した場合も、消音（ミュート）は解除されます。

設定を元に戻す

［設定］メニューで設定した内容をクリアして、初期設定に戻すことができます。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［元の設定に戻す］を選んでOKボタンを押す

確認のメッセージが表示されます。

3 左／右ボタンを押して［はい］を選んで、OKボタンを押す

メッセージが数秒間表示されて、設定が元に戻ります。

本機の情報を確認する

お使いのgigabeat の、現在の情報を確認します。
情報を確認するだけで、設定を変更することはできません。

1 スタート画面から［設定］を選んで、OKボタンを押す

2 ［情報］を選んでOKボタンを押す

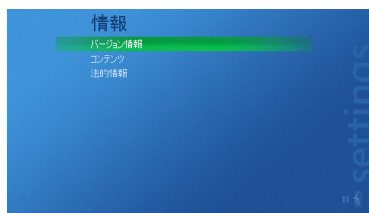
設定
音楽
画像
ビデオ
画面
効果
領域の予約
元の設定に戻す
情報
gigabeat 設定

3 ［バージョン情報］、［コンテンツ］、または［法的情報］から選んで、OKボタンを押す

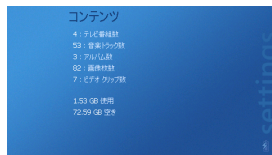
［コンテンツ］に、録画したワンセグ番組の情報は表示されません。
録画したワンセグ番組の数は、［ワンセグ情報］画面（➔109ページ）またはタイマー予約画面（➔110ページ）で確認できます。

情報
バージョン情報
コンテンツ
法的情報

バージョン情報

バージョン情報
東芝ポータブルメディアプレーヤー
バージョン 2.2 (X)
gigabeat-V
プラットフォーム XXXX
(C) 2000-2006 Microsoft Corporation.
この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。

ソフトウェアのバージョンが表示されます。

コンテンツ

コンテンツ
4 : テレビ番組数
53 : 音楽トラック数
3 : アルバム数
82 : 画像枚数
7 : ビデオ クリップ数
1.53 GB 使用
72.59 GB 空き

gigabeatに保存されているコンテンツの数と使用／空き容量が表示されます。

法的情報

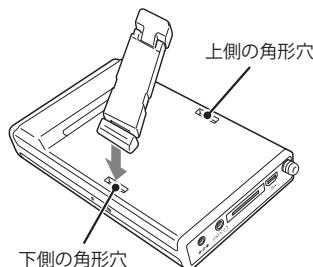
法的情報
この製品は、著作権に関する法律および国際条約により保護されています。RSA Data Security, Inc. からライセンス供与を受けたセキュリティ ソフトウェアを含んでいます。このソフトウェアの一部は、Independent JPEG Group の技術を部分的に利用しています。

法的な情報が表示されます。

スタンドを使う

付属のスタンドを使って、本機を斜めに立たせておくことができます。

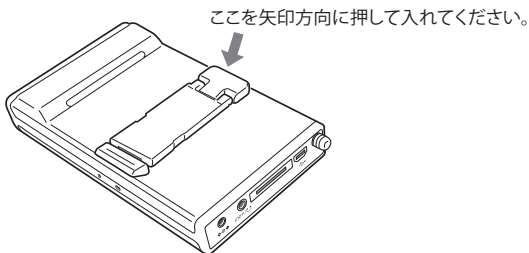
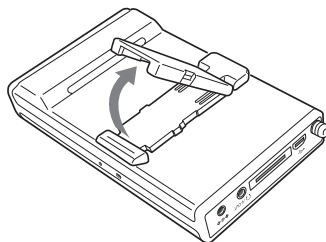
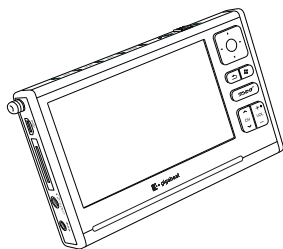
1 本機を裏返し、スタンドの下側のツメをはめ込む

スタンドの下側のツメを本機の下側の角形穴に入れてください。

上側の角形穴

下側の角形穴

2 スタンドの上側のツメをはめ込む

本機の上側の角形穴に入れてください。

ここを矢印方向に押して入れてください。

3 スタンドの足を開く

4 本機を立たせる

本機からスタンドをはずすには、逆の手順ではずしてください。

お知らせ

- 本書ではV401本体のイメージイラストで説明していますが、V801でも同じ手順でスタンドを取り付けられます。
- V401付属のスタンドとV801付属のスタンドは少しだけ形状が異なります。それぞれ付属のスタンドをお使いください。（それぞれV401、V801という刻印がはいっていて、色が違います。）

メニュー一覧

スタートボタンを押すと表示されるスタート画面から、以下のメニューが選べます。

• ：初期設定値

ワンセグ	TV視聴	
	チャンネルリスト	
	録画番組再生	
	タイマー予約	
	ワンセグ設定	チャンネル設定
		プリセット名編集
		外部アンテナ設定
		ワンセグ設定の初期化
		ワンセグ情報
マイテレビ	日付順	
	名前順	
マイミュージック	再生リスト	
	曲	
	ジャンル	
	アルバム	
	アーティスト	
マイピクチャ	フォルダごとに表示	
	日付順に表示	
マイビデオ	日付順	
	ソース順	
	名前順	
ゲーム	ぷよぷよフィーバー	
	SEGA BLOCKS	
	ソニック リバーシ	

設定	音楽	ランダム	・オフ
			オン
		連続	・オフ
			オン
		イコライザ	・なし
			アコースティック
			クラシック
			エレクトロニック
			ヒップホップ
			ジャズ
			ポップ
			ロック
		表示時間	・経過時間
			残り時間
	画像	切り替え	3秒
			・5秒
			7秒
			10秒
			15秒
			30秒
		ランダム	・オフ
			オン
	ビデオ	ビデオモード	・自動検出
			標準
			ワイド
			全画面
	画面	バックライト	1秒
			5秒
			15秒
			・1分
			常にオン
		明るさ	・自動
			1暗い
			2
			3
			4
			5明るい

設定	効果	画面効果	・オン
			オフ
		サウンド	・オン
			オフ
		スクロール速度	低速
			・標準
			高速
	領域の予約	・なし	
		256MB	
		512MB	
		1GB	
		2GB	
	元の設定に戻す	はい	
		いいえ	
	情報	バージョン情報	
		コンテンツ	
		法的情報	
	gigabeat設定	テレビ出力	・オフ
			オン
		Harmonics	・オフ
			Professional
			Dynamic
		スピーカー	・ヘッドホンが抜けたとき、消音しない
			ヘッドホンが抜けたとき、消音する

用語

MP3（MPEG-1 Audio Layer 3）

ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGが制定した国際規格。この圧縮方式では、約1/10から1/12の圧縮率が得られます。

Portable Media Center

本機に搭載されている、米国マイクロソフト社が開発したOSで、「Windows　Mobile software for Portable Media Centers」とも呼ばれます。音楽や画像のほか、ビデオ、録画済みのテレビ番組のデータをパソコンから転送して再生します。
Windows Mobileは、Portable Media Centerを搭載したモバイルデバイス向けのプラットフォームとして提供されています。

Windows Media DRM10

米国マイクロソフト社の著作権保護技術で、Windows Media Player 10から対応しています。通常のコピー防止のほかに定額配信（サブスクリプション）にも対応しています。

Windows XP Media Center Edition 2005

Windows XP Professional をベースに、テレビ番組の視聴や録画、音楽の視聴といったマルチメディア機能が大幅に強化されたOSです。各メーカーが搭載パソコンを発売しており、Windows Media Player 10 と連動しています。

WMA (Windows Media Audio)

米国マイクロソフト社が開発した音声圧縮符号化方式、およびそれを使用したオーディオファイルです。

WMA 9 Lossless

米国Microsoft社が開発した音声コーデックです。Losslessとは、データの欠落がまったく起こらない圧縮方式のことです。Lossless圧縮によって圧縮されたデータの復号は、圧縮前のデータを完全に復元することが可能ですが、圧縮率は1/2程度になります。
取扱説明書に記載のWMA 9 Losslessは、パソコン上のWindows Media Player 10の中では「Windows Media オーディオ可逆圧縮」と表記されています。

WMV（Windows Media Video）

米国マイクロソフト社が開発した動画形式、およびそれを使用したビデオファイルです。

イコライザ

いくつかの周波数帯域ごとに、つまみなどで目盛りを増減して、音質をコントロールする装置や機能です。

エラーメッセージ（本体）

下表のようなエラーメッセージがgigabeat本体の画面に表示されることがあります。以下の対処方法に従ってください。

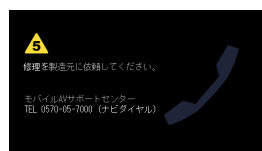
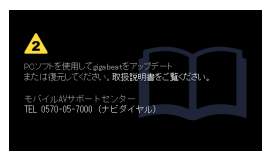
メッセージ	内容&対処方法
項目が見つからないか、再生できません。	再生しようとしているデータが削除された、または壊れている可能性があります。gigabeat にデータを転送し直してください。
この項目のライセンスに問題があります。	再生しようとしているデータのライセンスの有効期限が切れています。gigabeat にデータを転送し直してください。
エラーを回復するために、gigabeatが再起動され、すべてのメディア項目が削除されます。	OKボタンを押すと、フォーマットが開始され、再起動されます。フォーマットされるため、gigabeatに転送したファイルや録画した番組はすべて消去されます。

ワンセグ操作時

メッセージ	内容&対処方法
放送チャンネルではないため、視聴できません。 E200	選局し直してください。
電波状態が悪いため、受信できません。 E202	電波状態の良いところへ移動してください。
このチャンネルは存在しません。 E204	選局し直してください。
この受信機ではこのチャンネルは受信できません。 E210	本機は、選んだチャンネルのサービスに対応していません。選局し直してください。
現在放送されていません。	放送時間をご確認ください。

メッセージ	内容&対処方法
プリセット情報と違う放送局を受信しています。	現在いる地域に合うように、チャンネル設定をし直してください。
受信部に異常が発生しました。	リセットをしてみてください。それでも直らないようでしたら本機の故障と考えられます。モバイルAVサポートセンターにエラー表示をご説明の上、修理をご相談ください。
録画中は操作できません。	録画終了後に操作し直してください。
録画タイトル数がいっぱいです。	本機で録画できるタイトル数（番組数）は400までです。録画した番組を削除してから、録画し直してください。
HDDの空き容量がありません。	本機空き容量がありません。
この番組は録画できません。	コピーが禁止されている番組は録画できません。
この番組は録画できません。録画を中止しました。	コピーが禁止されている番組は録画できません。
HDDの空き容量がなくなりました。録画を停止しました。	本機に転送したデータ、録画したデータを削除してから録画し直してください。
録画できません。	電波状態の悪いところでは、録画できない場合があります。
操作できません。	タイマー予約が始まる直前は、操作できません。予約が始まってから操作してください。
データが読めません。	録画番組の再生中にデータが読めなくなりました。再生し直してください。
番組の削除に失敗しました。	全件削除を行ってください。（ただし、他の録画番組も削除されます。）
バッテリー残量が少なくなりました。ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少ない場合、ワンセグの起動や録画番組を削除するときなどに表示されます。 ACアダプターを接続して、または十分に充電した状態で、ワンセグを操作してください。

メッセージ	内容&対処方法
もうすぐバッテリーが切れます。 継続して使用する場合は、ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少なくなりました。 ＡＣアダプターを接続してください。
もうすぐバッテリーが切れます。 録画を停止しました。継続して使用する場合は、ACアダプターを接続してください。	バッテリー残量が少なくなったので、録画を自動停止しました。 ＡＣアダプターを接続してください。
バッテリー残量が少ない為、録画を開始できません。	ACアダプターを接続し、録画を行ってください。

異常があった場合、下図のようなエラーメッセージが表示されます。このときはリセットをしてください。（➔144ページ）

リセットするとスタート画面が表示されます。
スタート画面が表示されずエラーメッセージに戻ってしまう場合は、モバイルAVサポートセンター（➔154ページ）にご相談ください。

故障かな…？と思ったときは

故障かな…？とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

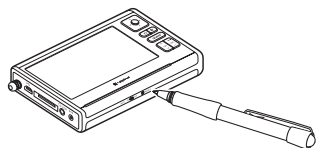
現象	原因	対処	参照
電源がはいらない、ボタンを押しても動作しない	BATTERYスイッチが「OFF」になっている。	BATTERYスイッチを「ON」にしてください。	→28ページ
	内蔵電池の残量がなくなっている。	ACアダプターを接続して、内蔵電池を充電してください。	→28ページ
	ロック状態になっている。	ロックスイッチを戻し、ロック状態を解除してください。	→26ページ
	パソコンと接続している。	パソコンと接続しているときは本体の操作はできません。	→36ページ
充電してもすぐに残量がなくなる	内蔵電池が劣化している。	新しい内蔵電池に交換してください。内蔵電池の交換は、モバイルAVサポートセンターへご依頼ください。	→22ページ
再生できない	オーディオデータがない。	Windows Media Player 11または10を使ってオーディオデータを転送してください。	→43ページ
音が聞こえない	ヘッドホンが正しく接続されていない。	ヘッドホンと本体の接続を確認してください。	→48ページ
	音量の調節が最小になっている。	音量を調節してください。	→52ページ
充電操作をしても充電中の画面にならない	BATTERYスイッチが「OFF」になっている。	BATTERYスイッチを「ON」にしてください。	→28ページ
	正しく接続されていない。	ACアダプターと電源コードと本体の接続を確認してください。	→28ページ
	使用温度の範囲をはずれている。	使用温度の範囲内で充電してください。	→31ページ

現象	原因	対処	参照
ACアダプターを接続中に充電中の表示が消灯した	gigabeatの温度上昇を制限するために自動的に充電を停止している。	故障ではありません。そのままお使いください。しばらくすると充電が再開されます。	➔31ページ
パソコンがgigabeatを認識しない	パソコンと正しく接続されていない。	パソコンとの接続を確認してください。	➔35ページ
ワンセグが受信できない	アンテナ設定が合っていない。	外部アンテナ設定を正しく設定してください。	➔97ページ

リセットする

もしも上記の対処法でも現象が解決しない場合などには、本体を以下の方法でリセットしてみてください。

本体下側のリセットスイッチを押す

先の細いボールペンなどで押してください。
解決しない場合は、以下のようにしてみてください。

ACアダプターを抜いてBATTERYスイッチを「OFF」にし、5秒程度たってから「ON」にする

それでも解決しない場合は、アフターサービスにご依頼ください。(➔153ページ)

お願い

- リセット操作をするとワンセグ用の内蔵タイマーがリセットされます。設定したワンセグの予約録画を実行したいときは、もう一度ワンセグの視聴を行ってください。(➔112ページ)
- サブスクリプションコンテンツが再生できなくなった場合は、パソコンに接続してWindows Media Player11または10と同期してください。
- リセットしても、設定は初期状態には戻りません。設定を初期状態に戻すには、[設定] → [元の設定に戻す] を実行してください。(➔132ページ) ただし、ワンセグの設定は初期状態に戻りません。ワンセグの設定を初期状態に戻すには、[ワンセグ設定の初期化] (➔97ページ) を実行してください。

よくある質問

Q: パソコンでgigabeatが認識されない。

A: USB ハブを使用してパソコンと接続している場合は認識できないことがあります。USBハブを使用しないでパソコンと接続してください。

Q: オーディオデータをgigabeatに転送できない。

A: gigabeatで再生できないオーディオデータはgigabeatに転送できません。gigabeatで再生できるオーディオデータについては「サンプリング周波数とビットレートの組合せについて」（➔148ページ）をご覧ください。

仕様

再生オーディオ形式	● WMA (Windows Media Audio) ● WMA 9 Lossless ● MP3 (MEPG-1 Audio Layer3) ● WAV (PCM)
再生ビデオ形式	● WMV (Windows Media Video)
再生静止画形式	● JPEG（最大9000×6000）
サンプリング周波数	8kHz〜48kHz （➔148ページ）
ビットレート	オーディオデータ：4kbps〜320kbps （➔148ページ） ビデオデータ：800kbps以下 （ビデオデータのビットレートは、オーディオ＋ビデオの値です。）
記録媒体	MEV401：内蔵1.8型ハードディスク40GB （*1） MEV801：内蔵1.8型ハードディスク80GB （*1）
収録時間	MEV401：オーディオの場合　約664時間（128kbps時） ビデオの場合　約169時間（500kbps時） MEV801：オーディオの場合　約1328時間（128kbps時） ビデオの場合　約339時間（500kbps時）
連続再生時間 （*2）	オーディオ： 約28時間 （*3） （128kbps、44.1kHz のWMA オーディオデータ、バックライト非点灯の場合。Windows Media DRM10で保護されたコンテンツを除く。） ビデオ： 約10時間（明るさ設定1の場合） 約8時間（明るさ設定3の場合） （500kbpsのWMVビデオデータの場合。Windows Media DRM10で保護されたコンテンツを除く。） 明るさ設定が［自動］の場合は、周囲の明るさの差異により、連続再生時間も変動します。
ワンセグ連続視聴時間 （*2）	約8時間（明るさ設定1の場合） （*4） 約7時間（明るさ設定3の場合） （*4） 明るさ設定が［自動］の場合は、周囲の明るさの差異により、ワンセグ連続視聴時間も変動します。
ワンセグ録画時間	MEV401：約190時間 MEV801：約390時間 （416kbps時。1番組は4時間まで、最大400番組まで録画可能）

使用条件	温度：5℃～35℃　湿度：30%～80%（RH） （ただし結露しないこと）
表示画面	4.0型ワイドQVGA TFTカラー液晶（480×272ドット）(*5)
USB端子	USB2.0/USB1.1 (*6)
ヘッドホン端子／ V-OUT端子	3.5mmジャック／ステレオタイプ 負荷インピーダンス16Ω
スピーカー	ステレオタイプ
S/N比	95dB以上
外形寸法	MEV401：　幅124.5mm×高さ75.5mm×奥行18.0mm（最厚部24.0mm）（突起部除く） MEV801：　幅124.5mm×高さ75.5mm×奥行24.0mm（突起部除く）
質量	MEV401：約244g（本体のみ） MEV801：約264g（本体のみ）
電源	内蔵リチウムイオン充電池、ACアダプター
ACアダプター	形名：　ADP-15HH A 入力電源条件：　AC100V-240V (*7)，50/60Hz 定格出力：　DC5V，3A

*1：1ギガバイト（GB）とは10の累乗で10^9 = 1,000,000,000バイトのことを言います。これに対し、gigabeatの基本ソフトウェア及びパソコンのいくつかの基本ソフトウェアは、2の累乗を用いて1 GB = 2^{30} = 1,073,741,824バイトとして容量を計算するため、より少ない容量を表示します。また、あらかじめ基本ソフトウェア、アプリケーション、又はコンテンツをプレインストールしているため、空き容量はより少なくなります。フォーマット後の容量は異なる場合があります。実際に音楽などのコンテンツの保存に利用できる容量は、表記の容量より少なくなります。一方、Windows Media Playerや本体で見ることができる容量のMB表示は、1MBは2^{20} = 1,048,576バイトで算出しています。

*2：ACアダプターを使用してフル充電にし、常温（25℃）、工場出荷時の音量、ヘッドホン出力の場合。これらの連続再生／視聴時間は、使用条件、使用周囲温度、内蔵電池の充電繰返し回数などによって変わるため、あくまでも目安であり、保証する時間ではありません。使用条件の範囲内でも低温の環境で使うと連続再生／視聴時間は短くなります。

*3：H2C Technology(Harmonics)による再生およびWAVオーディオデータやWMA 9 Losslessの再生は、電池の消耗が大きいため、HarmonicsオフおよびMP3やWMAに比べて連続再生時間が大幅に短くなります。

*4：受信状況によって変わるため、あくまでも目安であり、保証する時間ではありません。

*5：カラー液晶は、非常に高精度の技術で作られております。非点灯、常時点灯などの表示（画素）が存在することがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。

*6：USB 2.0で動作するには、USB 2.0インターフェースを標準搭載、または増設しているパソコンが必要です。USB1.1インターフェースと接続すると、USB1.1として動作します。
*7：ただし、付属の電源コードは日本国内向け（AC100V-125V）ですので、国内用AC100V以外のコンセントには接続しないでください。

サンプリング周波数とビットレートの組合せについて

gigabeatで再生できるオーディオデータは、サンプリング周波数とビットレートの組合せが以下のとおりとなります。これ以外の組合せのオーディオデータは、正常に再生できない場合があります。

MP3（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：32kbps～320kbps

MP3（モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：16kbps～64kbps

WMA（ステレオ）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：CBR 32kbps～320kbps、VBR 32kbps～355kbps

WMA（モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：CBR 5kbps～48kbps

WMA（VOICE）の場合

サンプリング周波数：8kHz、11kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz
ビットレート：4kbps～20kbps

WAV（ステレオ／モノラル）の場合

サンプリング周波数：8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz
ビットレート：非圧縮
サンプリング周波数44.1kHz、8ビット、ステレオのデータの場合、正常に再生できません。

WMA 9 Losslessの場合

サンプリング周波数: 8kHz、16kHz、22.05kHz、32kHz、44.1kHz、48kHz

- 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。
- この取扱説明書に描かれているイラスト、画面表示などは見やすくしているために実際とは多少異なる場合があります。
- アイコンの表示位置などは変更になる場合があります。

内蔵電池の取り出しかた

gigabeatを廃棄するとき、内蔵電池を取り出してください。
廃棄するとき以外は、gigabeatを絶対に分解しないでください。
内蔵電池の取り扱いについては下記注意事項をご覧いただきまた、22ページをご覧ください。

⚠危険

内蔵電池にクギを刺したり、カナヅチでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないこと

禁　止

電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

内蔵電池の電極（＋端子と－端子）を針金などの金属で接続しないこと。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと

禁　止

電極がショートすると、発熱・破裂・発火する原因となります。

内蔵電池を加熱したり、分解・改造したり、火や水の中に入れないこと

禁　止

破裂・発火・発熱によって、火災・大けがの原因となります。

火のそばや炎天下などに置かないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

熱器具に近づけないこと

禁　止

火災・破裂・発熱の原因となります。

内蔵電池のコネクターに絶縁テープを貼ること

指　示

電極がショートすると、破裂・発火のおそれがあります。

⚠警告

内蔵電池は、幼児の手の届く場所に置かないこと
けが・事故の原因となります。

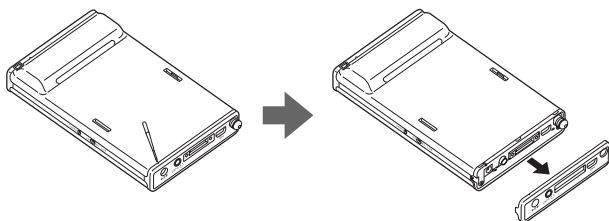
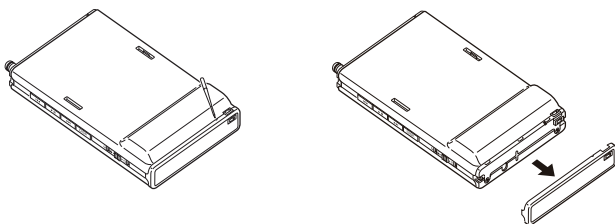
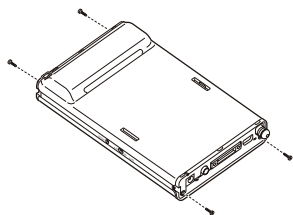
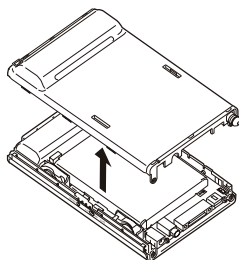
禁　止

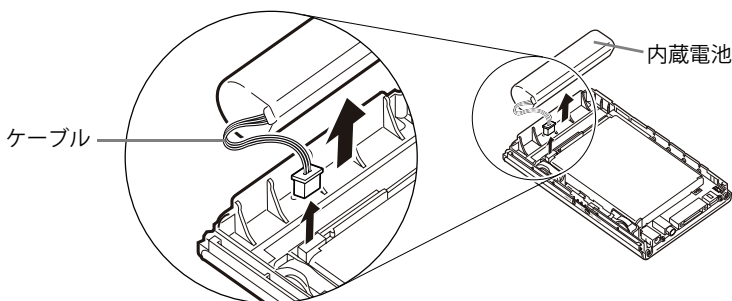
内蔵電池の液がもれて目にはいったときは、すぐにきれいな水で目を洗い、医師の診療を受けること
そのままにしておくと、目に障害が起きる原因となります。

指　示

1 底面のBATTERYスイッチを「OFF」にする

2 先が細い工具を使って、左側のカバーをはずす

ACアダプタージャックのそばにある切欠きに差して、こじ開けてください。

3 右側のカバーも同様にはずす

4 側面のネジ4箇所を精密ドライバー（＋）ではずす

5 背面のカバーをはずす

6 内蔵電池を取りはずす

ケーブルを矢印方向に引っ張ってコネクターからはずしてください。

7 ケーブルを電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れる

取りはずした内蔵電池は、ケーブルのコネクター部をテープでおおうようにして電池本体に貼り付け、ポリ袋などに入れてください。

お願い

- 内蔵電池は完全に消耗したことを確認してから、取りはずしてください。
- BATTERY スイッチが「OFF」になっていることを確認してから、取りはずしてください。
- 一度取り出した内蔵電池は、再度コネクターに接続しないでください。
- 取り出した内蔵電池はなるべく早めに充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 本書ではV401本体のイメージイラストで説明していますが、V801でも同じ手順で取り出せます。

保証とアフターサービス

必ずお読みください。

保証書（別添）

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと、たいせつに保管してください。

部品について

修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

「故障かな…？と思ったときは」（➔143ページ）をご覧になって調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ずBATTERYスイッチを「OFF」にしてから、「モバイルAVサポートセンター」（➔154ページ）にご相談ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容	
品　　　名	ポータブルメディアプレーヤー
形　　　名	MEV401 / MEV801
お買い上げ日	年　　月　　日
故 障 の 状 況	できるだけ具体的に
ご　住　所	
お　名　前	
電 話 番 号	

「モバイルAVサポートセンター」

使いかた、修理、故障、アプリケーションソフトに関するお問い合わせ窓口

TEL：0570-05-7000（ナビダイヤル）
FAX：03-3258-0470

受付時間：月～土 10:00～20:00（祝祭日、年末年始等、当社休業日を除く）

ホームページもご覧ください。
http://www.gigabeat.net/

株式会社 東芝
デジタルメディアネットワーク社
〒105-8001　東京都港区芝浦1－1－1
＊所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

V401_01_JP_JP